

令和 6 年 度 事業実績報告書



令和 6 年 10 月 29 日 (火) に開催した地域きずな座談会の様子 (岡三沢地区)

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

三沢市社会福祉協議会

一 目 次

◇令和6年度事業実績報告について	1
------------------	---

I 令和6年度 会の組織並びに運営	2
-------------------	---

II 令和6年度 主な事業内容	8
-----------------	---

I 地域福祉活動推進部門	8
--------------	---

II 相談支援・権利擁護部門	28
----------------	----

III 生活支援サービス部門	37
----------------	----

IV 受託施設・運営施設サービス部門	43
--------------------	----

V 法人経営部門	48
----------	----

III 令和6年度 年間行事一覧表	59
-------------------	----

IV 法人自己評価	65
-----------	----

令和 6 年度 事業実績報告について

日頃より三沢市社会福祉協議会の事業推進にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて近年、少子高齢と人口減少の進行、地域の相互扶助機能の低下やつながりの希薄化など、社会の様相が大きく変化し、さらに頻発する自然災害、物価の上昇などの影響もあり高まる生活不安の中で、社会的孤立や生活困窮、人権や財産に係る権利擁護など、福祉ニーズが複雑多様化しています。

このような状況の中、三沢市社会福祉協議会では、令和 6 年度からの 5 ヶ年を計画期間とする第 6 次三沢市地域福祉活動計画を策定いたしました。計画では「支えあい助けあい地域のきずな深めるまち三沢」を基本理念に掲げ、これまで培ってきたコミュニティワークや個別支援の実践を基盤に、関係機関や地域の皆様と連携し地域福祉の推進に取り組んで参りました。

重点事業の「地域きずな支えあい生活支援体制整備事業の推進」については、地域生活支援コーディネーターの研修会や情報交換会を開催し、生活課題や支援の在り方についての情報収集や意見交換を行いました。また、地域課題の共有を図るための「地域きずな座談会」を 8 会場で開催し、さらに住民参加による有償型生活支援サービスで活動する「いきいき生活サポーター養成講座」を開催するなど、住民同士の支え合いを基盤とした支援体制づくりに努めました。

そのほか、事業の実施に関しては、社協の柱に成長したイベント「社協まつり」や市民福祉大会、ボランティアセンター事業、そして、受託事業である移送サービスや配食サービスについても内容の充実に努めながら継続して実施いたしました。そして日常生活自立支援事業や法人後見事業、生活福祉資金貸付事業など住民の権利擁護にも取り組みました。

就労継続支援 B 型事業所「ワークランドつばさ」及び指定管理受託事業の児童館・児童センター 4 館及び児童クラブ 1 館、いきいきデイセンターにつきましても、サービスの向上を図り管理運営いたしました。

以上、令和 6 年度三沢市社会福祉協議会事業実績の概略報告といたします。

令和 7 年 6 月 10 日 提出

社会福祉
法人 三沢市社会福祉協議会

会 長 黒 田 進 二

I 令和6年度 会の組織並びに運営

1 組 織

(1) 理事(定数 10～15 名) 任期 令和5年6月27日～7年度定時評議員会まで

会 長 黒 田 進 二

副 会 長 沼 田 石 伊 澤 夕 奈

理 事 村 井 貞 造 齊 藤 淳 苜米地 守

林 光 利 山 本 富士子 藤 田 光 彦

鈴 木 精 志 岩 間 たつ子

織 笠 一 任 (6.6.27 就任)

常務理事 山 崎 徹

(2) 監 事(定数 3 名) 任期 令和5年6月27日～7年度定時評議員会まで

宮 古 健 一 寺 澤 寿 子 根 岸 誉志雄

(3) 評 議 員(定数 20～30 名) 任期 令和3年6月24日～7年度定時評議員会まで

鈴 木 祐 子 富 田 玲 子 浅 沼 恵美子

山 村 正 彦 沼宮内 千 春 小笠原 力

三 上 宗 雄 鍛 治 隆 志 河 村 昭 彦

上 中 望 出 戸 勝 高 橋 等

沼 田 弘 子 田 中 治 子 高 松 朝 子

萩 原 信 昭 福 井 昌 雄 田 代 史 磨

本 江 宏 小 西 史 人 沼 山 誠

山 内 修 一 浄法寺 雪 雄 家 永 勝 彦

安 田 勝 位

① 評議員選任・解任委員会 (5 名)

任期 令和6年6月任期満了

委 員 長 菊 池 弘 義

委 員 山 本 紀 雄 中 岫 光 子 宮 古 健 一

寺 澤 寿 子

② 地域福祉部会(19 名) 任期 令和6年8月1日～令和8年7月31日

部 会 長 伊 澤 夕 奈

副部会長 藤 田 光 彦

部 会 員	沼 田 石	鈴 木 精 志	林 光 利
	岩 間 たつ子	鈴 木 祐 子	淺 沼 恵美子
	富 田 玲 子	沼宮内 千 春	小笠原 力
	三 上 宗 雄	福 井 昌 雄	木 村 弘 子
	田 中 治 子	沼 田 弘 子	
	赤 石 豊 (6.8.1 就任)		
	堀 内 兼 博 (6.8.1 就任)		
	中 野 米 子 (6.8.1 就任)		

③ 三沢市社会福祉協議会表彰審査委員会委員(10 名)

任期 令和 6 年 10 月 1 日～令和 8 年 9 月 30 日

委 員 長	本 江 宏		
副委員長	藤 田 光 彦		
委 員	沼 田 石	山 本 京 子	岩 間 たつ子
	林 光 利	出 戸 勝	沼 田 弘 子
	田 中 治 子	鈴 木 精 志	

④ 三沢市地域福祉活動振興福祉基金（愛の輪基金）運営委員会（6 名）

任期 令和 6 年 4 月 2 日～令和 8 年 4 月 1 日

委 員 長	沼 田 石		
副委員長	伊 澤 夕 ネ (6.4.2 就任)		
委 員	小比類巻 雅祥	浪 岡 豊	
	中 野 米 子 (6.4.2 就任)		
	大 塚 勤 光 (6.4.2 就任)		

⑤ 苦情解決処理第三者委員(5 名) 任期 令和 6 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

中 岫 光 子	栗 澤 洋 子	山 本 ツ ル
菊 池 弘 義	山 本 紀 雄 (6.4.1 就任)	

⑥ ふれあい相談所

専門相談員 【法律相談員】 浅 石 晴 代 弁護士

⑦ 日常生活自立支援事業生活支援員(三沢市社協非常勤職員として委嘱)

三 沢 市 (2 名)	須 藤 優喜子	谷 口 徳 子	
六 戸 町 (3 名)	馬 渕 紀 子	村 上 至	佐々木 八重子
横 浜 町 (3 名)	上 野 洋 子	北 舘 栄 美	杉 山 昌 志
六ヶ所村 (1 名)	葛 西 満		

※ 事業ボランティア

§ 配食ボランティア (4 人)

桑 幸子 竹 迫 の ゑ 小笠原 明 代 小 村 千 春
小 池 恵理香 (6.6.30 終了)

§ 安心電話ふれあいテレフォンボランティア (3 人)

高 松 朝 子 松 橋 信 子 大 森 スヅエ

(5) 職 員 (総数 65 名)

① 事 務 局

事 務 局 長 山 崎 徹
次長兼総務管理課長 法 量 正 彦 地域福祉課長 渡 辺 恵
主 査 種 市 順 功 主 事 田 中 ま い
主 事 小 泉 真 琴 主 事 白 銀 由美子
嘱 託 職 員 成 田 輝 義 臨 時 職 員 山 本 直 子
嘱 託 職 員 佐々木 敏 晃 臨 時 職 員 相 内 恵利子
臨 時 職 員 久保田 一 美
嘱 託 職 員 古 舘 恒 信 (7.3.31 退職)

② 児 童 館 職 員

ア 松原児童センター 昭和 57 年受託

館 長 黒 田 一 江 主任児童厚生員 秋 田 静 枝
児 童 厚 生 員 玉 澤 美穂子 放課後児童支援員 若 崎 律 子
体力増進指導員 高 橋 亜 希 障 害 児 支 援 員 甲 地 美智子
放課後児童支援員 青 山 夕 海 (6.9.1 採用)

イ 木崎野児童クラブ 平成 17 年受託

館 長 水 野 英 子 (再雇用 1 年目)
主任児童厚生員 岩 舘 由 子 児 童 厚 生 員 杉 澤 美由紀
臨時児童厚生員 蛭 名 美 香 障 害 児 支 援 員 種 市 亜 希
放課後児童支援員 中 塩 あゆみ (7.3.31 退職)

ウ 岡三沢児童館 平成 9 年受託

館 長 山 本 由美子 主任児童厚生員 木 村 知 穂
児 童 厚 生 員 明 戸 怜 子 臨時児童厚生員 長 沼 千 晶
放課後児童支援員 高 木 郁 美
障 害 児 支 援 員 高 田 つな子 (7.3.31 退職)

エ おおぞら児童センター 平成 20 年受託

館 長	十文字 由貴子	主任児童厚生員	中野渡 友 里
児童厚生員	佐藤 みどり	臨時児童厚生員	下 沢 知 里
障害児支援員	青 池 優 子		
体力増進指導員	佐々木 豪 (7.3.1 採用)		
障害児支援員	安 藤 真理子 (6.10.31 退職)		

オ 岡三沢児童クラブ 平成 27 年受託

館 長	松 田 睦 子 (再雇用 3 年目)		
事務補助兼放課後児童支援員	岩 館 可南夢	障害児支援員	大河原 直 子
放課後児童支援員	中 塩 由 佳	放課後児童支援補助員	鈴 江 佳 美

③ ワークランドつばさ 平成 8 年開設

所長兼サービス管理責任者	石川原 一 男	職業指導員	佐 藤 秋 穂
栄 養 士	熊 澤 知 子		
生活支援員 (嘱託)	田 中 貴 子 (再雇用 5 年目)		
臨時職業指導員	鈴 木 未 沙 (7.1.6 採用)		
調理員 (パート)	松 本 玉 枝 (再雇用 6 年目)		
調理員 (パート)	浪 岡 まり子 (6.10.15 採用)		
職業指導員	附 田 克 之 (6.8.31 退職)		
臨時職業指導員	近 藤 涼 子 (6.10.31 退職)		
調理補助員 (パート)	武 田 祐美子 (6.5.31 退職)		
嘱 託 医	樋 口 茂 樹		

④ いきいきデイセンター 平成 31 年受託

所 長	南 英 文 (再雇用 5 年目)		
介護予防支援員	蓮 沼 絵津子 (6.10.1 採用)		
介護予防支援員	高 田 牧 子 (6.10.15 採用)		
介護予防支援員	門 脇 明 美	介護予防支援員	大久保 奈都子
介護予防支援員	神 代 淳 子	調 理 員	岩 脇 裕 起
調 理 員	村 田 礼 子	看 護 師	別 部 宏 恵
看 護 師	亀 谷 博 美		

2 運 営

(1) 理 事 会

開 催 日・会 場	議 案	出 席
第 1 回(第 185 回) 6 月 11 日 総合社会福祉センター (多目的ホール 1・2)	(1) 令和 5 年度事業実績報告 (2) 令和 5 年度決算報告 (3) 監査結果報告 (4) 第 6 次三沢市地域福祉活動計画の策定 (5) 令和 6 年度一般会計資金収支補正予算（第一次） (6) 部会及び委員会規程の一部改正 (7) 経理規程の一部改正 (8) 役員候補者の選任 (9) 令和 6 年度定時評議員会の招集事項	<u>理 事</u> 出席 10 名 欠席 3 名 <u>監 事</u> 出席 2 名
第 2 回（第 186 回） 3 月 7 日 総合社会福祉センター (研修室 3・4)	(1) 令和 6 年度 一般会計資金収支補正予算（第二次） (2) 事務局規程の一部改正 (3) 職員就業規則の一部改正 (4) 嘱託職員等就業規則の一部改正 (5) 給与規程の一部改正 (6) 育児・介護休業等に関する規則の一部改正 (7) 令和 7 年度 事業計画 (8) 令和 7 年度 一般会計資金収支予算 (9) 令和 6 年度 第 2 回評議員会の招集事項 (10) 就労継続支援 B 型事業所ワークランドつばさの施設長の任免	<u>理 事</u> 出席 11 名 欠席 2 名 <u>監 事</u> 出席 3 名

(2) 評 議 員 会

開 催 日・会 場	議 案	出 席
定時評議員会 6 月 25 日 総合社会福祉センター (多目的ホール 1～3)	(1) 令和 5 年度事業実績報告 (2) 令和 5 年度決算報告 (3) 監査報告 (4) 第 6 次地域福祉活動計画の策定 (5) 令和 6 年度一般会計資金収支補正予算（第一次） (6) 部会及び委員会規程の一部改正 (7) 役員の選任	<u>評議員</u> 出席 20 名 欠席 5 名 <u>理 事</u> 出席 4 名 <u>監 事</u> 出席 1 名

第 2 回評議員会 3 月 25 日 総合社会福祉センター (多目的ホール 1～3)	(1) 令和 6 年度 一般会計資金収支補正予算 (第二次) (2) 令和 7 年度 事業計画 (3) 令和 7 年度 一般会計資金収支予算	<u>評議員</u> 出席 20 名 欠席 4 名 <u>理 事</u> 出席 4 名
---	--	---

(3) 監 査 会

開 催 日	場 所	監 査 内 容	出 席
5 月 22 日 5 月 23 日	総合社会福祉センター (多目的ホール 1～3)	令和 5 年度決算に伴う法人会計(本部区分・就労支援・児童館・いきいきデイセンター区分)の経理状況並びに業務の執行状況に関する監査	監 事 3 名

(4) 地 域 福 祉 部 会

回	開 催 日	場 所	議 案	出 席
第 1 回	10 月 18 日	総合社会福祉センター (ホール 1・2)	1. 部長・副部長の互選について 2. 第 37 回三沢市民福祉大会の開催について (1)開催要綱について (2)大会日程及び内容について (3)大会役員及び役割分担について	出 席 17 名 会長他

(5) 表 彰 審 査 委 員 会

回	開 催 日	場 所	議 案	出 席
第 1 回	10 月 22 日	総合社会福祉センター (研修室 3.4)	(1) 第 37 回三沢市民福祉大会における被表彰者の選考・審査について	委 員 10 名 会長他

(6) 愛の輪運営委員会

回	開 催 日	場 所	議 案	出 席
第 1 回	8 月 27 日	総合社会福祉センター (研修室 1.2)	(1) 委員長・副委員長の選任について (2) 令和 5 年度基金積立事業の運営状況について (3) 果実による事業について (4) 寄附金の取り扱いについて (5) その他	委 員 4 名 会長他

Ⅱ 令和6年度 主な事業内容

Ⅰ 地域福祉活動推進部門

1 地域きずな支えあい生活支援体制整備事業の実施〔重点事業〕

日常生活上の支援が必要な高齢者等が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる“多様な主体による多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制”を整備することを目的に、三沢市からの受託事業として平成29年度より実施している。

(1) 地域生活支援コーディネーターの配置による支援体制の協議

① 生活支援コーディネーターの配置

- 生活支援コーディネーター（介護福祉課） 1名
- 生活支援コーディネーター（社協） 4名
- 地域生活支援コーディネーター 17名

② 会議・研修会等への参加によるコーディネーターの資質向上

- 令和6年度青森県生活支援コーディネーター情報交換会 14名
- 令和6年度生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】 1名
- 令和6年度生活支援コーディネーター養成研修【実践編】 10名
- 令和6年度生活支援コーディネーター養成研修【展開編】 13名
- 令和6年度青森県地域のお宝発表会 9名
- 三沢市地域ケア会議・在宅介護支援センター部会 2回出席

③ コーディネーター・ミーティング（定例情報交換会）の開催

回数	開催日時	参加者	主な内容
第1回	4月12日（金） 10：00～11：00	コーディネーター13名 市介護福祉課 2名 市社会福祉協議会 5名	・令和5年度実績報告 ・令和6年度事業計画 ・ボランティア保険内容説明 ・コーディネーターミーティングの開催日変更について

第 2 回	5月10日（金） 10：00～11：30	コーディネーター14名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 5名	・「いきいき生活サポート事業」実施状況、意見交換 ・令和6年度地域きずな座談会の方針についての協議
第 3 回	6月14日（金） 10：00～11：30	コーディネーター15名 市社会福祉協議会 5名	・令和6年度地域きずな座談会方針説明 ・地域の情報交換
第 4 回	7月12日（金） 10：00～11：30	コーディネーター11名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 4名	・地域きずな座談会講師打合せ内容報告 ・令和5年度地域きずな座談会振り返り（①、②）
第 5 回	8月9日（金） 10：00～12：00	コーディネーター 8名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 6名	・救急救命講習
第 6 回	9月13日（金） 10：00～11：30	コーディネーター12名 市社会福祉協議会 4名	・青森県生活支援コーディネーター情報交換会 報告 ・令和5年度地域きずな座談会振り返り（③、④、⑤）
第 7 回	10月11日（金） 10：00～11：30	コーディネーター 9名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 4名	・令和6年度地域きずな座談会開催日程調整 ・令和5年度地域きずな座談会振り返り（⑥、⑦、⑧）
第 8 回	11月1日（金） 13：30～15：00	コーディネーター10名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 3名 十和田市社協 2名	・令和6年度地域きずな座談会振り返り、報告 ※アドバイザー：全国コミュニティライフサポートセンター 橋本泰典氏
第 9 回	1月10日（金） 10：00～11：30	コーディネーター10名 市社会福祉協議会 5名	・令和6年度地域のお宝発表会振り返り ・令和6年度地域きずな座談会振り返り（①）
第 10 回	2月14日（金） 10：00～11：30	コーディネーター13名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 3名	・令和6年度地域きずな座談会振り返り（②、③） ・かだれやの実施状況、意見交換
第 11 回	3月14日（金） 10：00～11：45	コーディネーター13名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 5名	・令和6年度地域きずな座談会振り返り（④、⑤）

(2) 地域課題の共有のための「地域きずな座談会」(協議体)の開催

8つの地域で地域きずな座談会を開催。今年度は、アドバイザーとして全国コミュニティライフサポートセンター(CLC) 地域支え合い推進プロジェクト 参事 橋本泰典 氏を迎え、地域の強みや、人と人がつながり続けるコツ、地域の課題等を共有し意見交換を行った。

	開催日	対象町内会（出席無し）	場 所	参加人数
1	10/29(火) 10:00～11:30	本岡三沢・岡三沢四、五丁目 岡三沢六丁目・岡三沢七丁目 岡三沢八丁目（岡三沢一丁目、梢町）	岡三沢社会福祉センター	Co4・住20・在2・ 介2・包1・社4 計33名
2	10/29(火) 13:30～15:00	桜町一丁目・桜町二丁目 桜町三丁目	桜町コミュニティ集会施設	Co2・住3・介3・ 社5 計13名
3	10/29(火) 18:00～19:30	淋代・細谷・六川目・塩釜 (織笠)	淋代地区コミュニティ集会施設	住11・介2・社4 計17名
4	10/30(水) 10:00～11:30	美野原一丁目・美野原二丁目 美野原三丁目	美野原地区コミュニティ集会施設	住9・Co2・社4 計15名
5	10/31(木) 10:00～11:30	薬師町一丁目・薬師町二丁目 (本町三丁目)	薬師地区コミュニティ集会施設	住13・介2・社4 外部1 計20名
6	10/31(木) 13:30～15:00	根井・新森（高野沢・朝日）	根井地区コミュニティ集会施設	Co1・住4・在2・ 介2・社5・外1 計15名
7	10/31(木) 18:00～19:30	谷地頭・富崎・八幡・越下	北三沢開拓集会所	Co1・住5・社4 計10名
8	11/1(金) 10:00～11:30	本町四丁目・千代田町 新町一丁目・新町二三四丁目	新町地区コミュニティ集会施設	Co3・住7・介1・ 社3・外部2 計16名

※参加人数欄略語説明 Co: コーディネーター 住: 住民 在: 在宅介護支援センター 介: 介護福祉課 社: 社協

(3) 住民参加による有償型生活支援サービス「いきいき生活サポート事業」

令和4年度より実施している本事業において今年度は以下のとおり活動があった。

また、担い手養成のため令和5年度以前に養成講座を修了したサポーターと新規活動希望者を対象に「令和6年度 いきいきサポーター養成講座」を開催した。

○ いきいき生活サポート事業令和6年度活動実績

活 動 内 容	件 数	活 動 回 数	延べ活動人数
話 し 相 手	1 件	19 回	38 名
ゴ ミ 出 し	1 件	15 回	15 名
買 物 同 行	1 件	40 回	40 名

その他相談件数8件。対象外の相談については他制度等を紹介した。

○ 令和6年度いきいきサポーター養成講座

日 時：令和7年3月19日（水）10：00～12：00

会 場：三沢市総合社会福祉センター ホール1～3

参加者：新規参加者 7名 登録サポーター9名 計16名

内 容：○事業説明「住民参加による有償型生活支援サービス

『いきいき生活サポート事業』について」

○講 義「高齢者の心と体」

講師 三沢市福祉事務所介護福祉課包括支援係

包括支援係長 池田 悦子 氏

○いきいきサポート事業活動報告と情報交換会

成 果：新規参加者のうち4名からサポーターの登録申請があり、登録者は計29名となった。

すでにサポーターとして活動しているが、今日事業説明を聞いたことで改めて事業の主旨がわかったという声や、講義の内容に共感するようにうなずきながら聞く姿が見られた。また、登録サポーターから活動内容を直に聞いたことで新規参加者も活動のイメージがしやすかったように考える。



2 第37回三沢市民福祉大会の開催

市民福祉大会では、民生委員・福祉団体等の協力のもと、社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し感謝の意を表した。

- ① 開催期日 令和6年11月19日(火) 13時30分～15時30分
- ② 開催場所 三沢市公会堂 小ホール
- ③ 開催内容 第一部 式典 第二部 記念講演

④ 大会表彰者の記録

【社会福祉事業協力者の部】

1 表彰の部

- ・ 民生委員・児童委員功労（10年以上） 5名
- ・ 社会福祉団体・法人役職員（10年以上） 9名
- ・ 民間社会福祉施設勤務職員（15年以上） 30名
- ・ 社会福祉事業協力・援助 2名

2 感謝の部

- ・ 社会福祉資金寄付感謝 2名

【共同募金運動協力者の部】

- ・ 令和5年度中央共同募金会会長感謝 1団体
- ・ 令和5年度青森県共同募金会会長感謝 1名・1団体
- ・ 三沢市共同募金委員会会長表彰 2名・2団体



⑤ 記 念 講 演

演 題 「新型コロナウイルスからの学び」

講 師 青森県立保健大学大学院 健康科学研究科

特任教授 大 西 基 喜 氏



3 第 73 回青森県社会福祉大会

県社会福祉大会は、基本理念である「住民が支えあい、誰もがその人らしく健やかで安心して暮らせる福祉社会」の実現に向けて、分野や立場を超えた協同・ネットワークについて触れる機会とし、併せて県内の社会福祉の発展に功績者並びに赤い羽根共同募金に奉仕功労者を表彰し謝意を表することを目的に開催されており、三沢市からも受賞者、関係団体の方々にご参加いただいた。

① テ ー マ 「孤独・孤立を防ぎ、人と人がつながる

地域共生社会を目指して」

② 開催日時 令和 6 年 10 月 23 日(水) 12 時 45 分～15 時 00 分

③ 場 所 リンクステーションホール青森

④ 記念講演 「子どもの居場所づくりから地域共生社会を目指して」

講 師 認定 NPO 法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ
理事長 湯浅 誠 氏

⑤ 受 賞 者 (三沢市関係分)

1 青森県社会福祉協議会 表 彰 の 部

・ 民間社会福祉施設の従事者 (20 年以上) 7 名

2 青森県共同募金会 表 彰 の 部

・ 20 年以上奉仕功労 1 町内会・1 団体・1 校
・ 30 年以上奉仕功労 5 町内会・11 校

3 赤い羽根共同募金作文・ポスター作品コンクール 2024

ポスター(小学生の部)

・優秀賞

1 名



【受賞者並びに大会参加者による記念撮影】



【優秀賞】

木崎野小学校 5 年
沼山愛佳さんの作品

4 第 19 回社協まつりの開催

第 19 回社協まつりを以下のとおり実施した。

- 実施日時 令和 6 年 9 月 29 日 (日) 10 : 00 ~ 14 : 00
- 会 場 三沢市総合社会福祉センター
- 来場者数 総数 約 2,500 名
内訳 ★ 児童 : 約 1,100 名 ★ 一般 : 約 1,200 名
★ 関係者 : 約 130 名 ★ スタッフ : 約 70 名
- 後 援 三沢市、三沢市教育委員会、三沢市ボランティア連絡協議会
- 協 賛 三沢市シルバー人材センター
- 参加企業・機関・施設・学校・団体 (順不同)



三沢市共同募金委員会・公益社団法人青森県看護協会上十三支部・三沢市赤十字奉仕団・青森県手話通訳問題研究会三沢班・三沢市老人クラブ連合会・三沢地区更生保護女性会・三沢市民生委員児童委員協議会古間木地区・三沢市民生委員児童委員協議会中央地区・三沢市民生委員児童委員協議会岡三沢地区・三沢市民生委員児童委員協議会東部地区・三沢ろう協会・三沢手話サークルありんこ・三沢建築組合・三沢保育事業研究会・笑顔の会・お助けマンクラブ・三沢陶韻クラブ・手打ち蕎麦にはちの会・大三沢婦人会・よつばのクローバー布絵本の会・福祉安心電話ボランティア・住友化学労働組合三沢支部・十和田人権擁護委員協議会三沢市部会・三沢商業高等学校・ボランティア推進校 (小学校 7 校、中学校 5 校)

● ふれあいステージ参加団体（順不同）

三沢市立三川目小学校・ハッピーダンス三沢・三沢市老人クラブ連合会

秀梢会花乃駒組・みさわフラ愛好会・大三沢婦人会・上久保ダンスバトンクラブ

★スペシャルゲスト

ヒーロージャグリングショー Box Performer まさきち



まつりの様子



オープニング恒例の風船飛ばし。たくさんの夢をのせて空高く舞い上がりました。



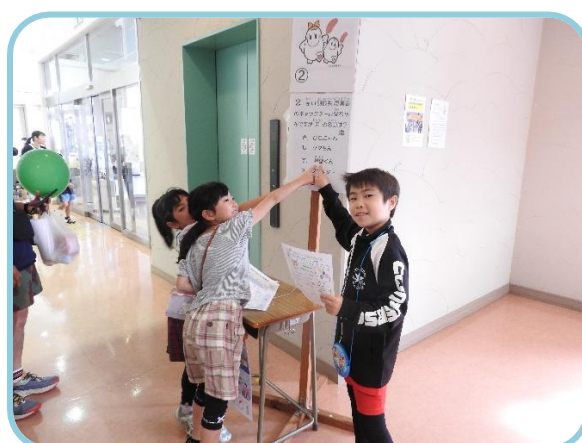
オープニングを飾った海鳴り太鼓（三川目小）



日本舞踊（秀梢会花乃駒組）



けん玉対決（昔あそびコーナー）



お楽しみクイズラリー



手話を使ってお買い物（福祉体験コーナー）



車いすで会場移動（福祉体験コーナー）



包丁研ぎは長蛇の列！（三沢建築組合）



研ぎまくります！



いつもありがとうございます

5 福祉安心電話サービス事業の強化推進

緊急通報装置を設置することにより、地域の見守りネットワークを構築しながら、高齢者や障がい者等が住み慣れた地域で安心・安全な生活を送ることができるよう支援することを目的として実施している。令和6年度は、新規設置者が多く、新たな見守りネットワークが構築された。

(令和7年3月31日現在)

項 目	内 容
① 会 員 数	53名 (令和7年3月31日現在) 内 訳：○一人暮らし高齢者 52世帯 ○高齢者夫婦世帯 1世帯
② 協 力 員 数	133名 (令和7年3月31日現在)
③ 新 規 入 会 者	新設 10名 ：4月1名、7月1名、9月2名、11月1名、12月2名、1月1名、3月2名
④ 移 設 者	移設 1名 ：9月
⑤ 退 会 者	9名 【退会理由】 家族同居1名、施設入所5名、死亡3名
⑥ ふれあいテレフォン	活動者数： 3名 (ボランティア) ふれあいテレフォン延べ2,251人 活動日数： 50日 (毎週木曜日) 延べ97回
⑦ 誕 生 日 訪 問	活動回数 52回 プレゼント：お誕生日カード・タオル
⑧ 食 事 サ ー ビ ス	希 望 者： 45名 実 施 日：令和6年12月31日 活 動 者 数：11名 (内ボランティア4名) プレゼント：おせち料理・格子柄フキン
⑨ 着 信 状 況	本会着信分 4件 相談 4件 (行動連絡1件、誤報1件、その他2件) 県社協着信分 97件 緊急 20件 (協力員連絡等1件、行動連絡1件、誤報13件、お誕生日コール5件) 相談 37件 (協力員連絡等2件、行動連絡5件、誤報13件、お誕生日コール15件、他2件) 停電 27件 (協力員連絡等18件、行動連絡2件、誤報1件、他6件) 故障 7件 その他 6件 (電池切れ6件)
⑩ 会 議 等	○令和6年度福祉安心電話サービス事業担当者会議 令和6年5月17日 (金) 13:30～15:30 県民福祉プラザ

6 ボランティアセンターとしての機能充実・整備

(1) ボランティアコーディネート

「ボランティア活動を始めたい」「ボランティアに来てほしい」という個人や団体に対しての情報提供や活動調整を行った。また、登録団体の資質向上を目的とした研修会の開催や、円滑な活動を行えるよう情報提供を行った。

令和6年度に寄せられた主な相談は以下の通り。

○企業・個人からのボランティア活動希望に関する相談

- ・個人でボランティアをしてみたいという方には、配食や年末のおせち弁当配達、地域食堂、おすそわけ便、航空科学館等のボランティアを紹介した。
- ・新型コロナウイルスも落ち着き、受け入れ先で様々な交流ができる活動が増えてきた。交流の輪が広がり、「もっと活動したい」と希望する方もいた。

(2) 災害ボランティア研修

- ① ○開催日：令和6年10月19日（土）
○内 容：災害ボランティアセンター運営訓練
○会 場：三沢市国際交流スポーツセンターサブアリーナ
○参加者：22名（社協11名、ボラ連会員11名）
- ② ○開催日：令和6年11月14日（木）
○内 容：令和6年防災ボランティアシンポジウム
○会 場：青森県総合社会教育センター（ZOOM参加）
○参加者：4名
- ③ ○開催日：令和6年11月15日（金）
○内 容：令和6年度青森県防災（災害）ボランティアコーディネーター連携研修会
○会 場：青森県総合社会教育センター
○参加者：3名

(3) ボランティア保険

ボランティア活動中の活動者の補償のため、ボランティア活動保険の加入手続きや事故対応を行った。

① ボランティア活動保険

掛け金 基本プラン 350円

天災・地震補償プラン 500 円

加入者数 581 名（25 団体・個人会員 0）

保険金請求手続き 0 件

② ボランティア活動等行事用保険

加入件数 40 件（3634 名）

保険金請求手続き 1 件

（４）三沢市ボランティア連絡協議会

■ 団体会員 13、個人会員 5

- ・三沢市立図書館ボランティア
- ・三沢手話サークルありんこ
- ・三沢地区更生保護女性会
- ・お助けマンクラブ
- ・精神保健福祉ボランティア「さつき友の会」
- ・手作りあそびや
- ・楽晴会ボランティアサークル「かけはし」
- ・三沢市食生活改善推進委員会
- ・三沢市赤十字奉仕団
- ・三沢市保健協力会
- ・笑顔の会
- ・大三沢婦人会
- ・青森県立三沢航空科学館ジャンプアップみさわグループ

■ 主催事業

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| ① 令和 6 年度ボラ連クリーン大作戦Ⅰ | 令和 6 年 4 月 6 日 |
| ② 三沢市ボランティア連絡協議会令和 6 年度第 1 回理事会 | 令和 6 年 6 月 3 日 |
| ③ 三沢市ボランティア連絡協議会令和 6 年度総会及び研修会 | 令和 6 年 7 月 23 日 |
| ④ 令和 6 年度ボラ連クリーン大作戦Ⅱ | 令和 6 年 9 月 7 日 |

■ 参加・協力事業

- | | |
|----------------------------|------------------|
| ① 令和 6 年度青森県ボランティア活動実践セミナー | 令和 6 年 7 月 17 日 |
| ② 令和 6 年度三沢市総合防災訓練 | 令和 6 年 10 月 19 日 |

■ ボラ連だより

第 26 号 令和 6 年 9 月 1 日発行（社協だよりに併載）

（５）収集ボランティアボックス「あつまれボックス」の設置

ボランティアによる手作りの「あつまれボックス」を、三沢市総合社会福祉センターの社協事務所入り口に設置。他に、児童館にそれぞれ設置している。

	収 集 物	活 用 方 法
1	使用済み切手	兵庫県神戸市 NPO 法人「誕生日ありがとう運動本部」（知的障がい者福祉関連団体）へ送付。
2	使用済みプリペイドカード	

3	書き損じはがき	切手と交換し、地域福祉活動事業に活用。
4	プルタブ	換金し、移送サービス用車イス及び日常生活用具の購入費用に活用。

※ 収集状況については、【別表 1】(P. 20) 参照

【別表 1】

令和 6 年度 収集活動状況一覧表

	項 目	区分	件数	数量	協力者(人)	備 考
1	使用済み切手	個人	2 7	28,690 枚	7	令和 7 年 3 月 13 日
		団体	1 9	45,820 枚	1 5	兵庫県神戸市 NP0 法人「誕生日
		計	4 6	74,510 枚	2 2	ありがとう運動本部」に送付
2	プリペイドカード	個人	2	347 枚	1	令和 7 年 3 月 13 日
		団体	0	0 枚	0	兵庫県神戸市 NP0 法人「誕生日
		計	2	347 枚	1	ありがとう運動本部」に送付
3	プルタブ	個人	5 6	82.50 kg	3 6	今年度換金額 ¥7,920
		団体	1 7	127.50 kg	1 3	令和 3 年度からの合計金額
		計	7 3	210.00 kg	4 9	¥52,616
4	書き損じハガキ	個人	8	573 枚	1	切手と交換し、地域福祉活動に活用。
		団体	0	0 枚	0	
		計	8	573 枚	1	
5	ベルマーク	個人	1 1	10,800 点	3	ボランティア推進校事業を通じて、市内の小学校に提供。
		団体	4	3,360 点	3	
		計	1 5	14,160 点	6	
			1 4 4 件		延べ 7 9 人	

(6) ボランティア機材などの貸し出し

町内会や福祉団体等の活動推進を目的に各種機材の貸し出しを行っている。

事務所入り口に設置しているコピー機は、各々コピー用紙を持参して使用してもらい、受領した利用料は寄附金として愛の輪基金に充当、果実である利息とあわせて地域福祉活動等の支援事業に活用している。綿菓子機やポップコーン機等については無料で貸し出しを行っている。

① 令和6年度コピー機利用状況

■ 月別利用状況

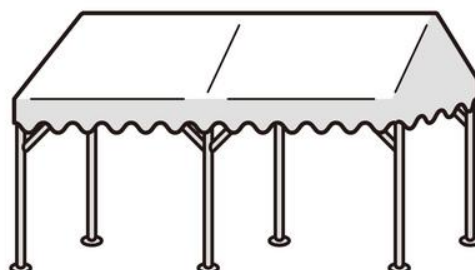
月	枚数	月	枚数	月	枚数
4	6,322	8	99	12	552
5	330	9	65	1	198
6	4,930	10	352	2	689
7	351	11	245	3	72
合 計					14,205

■ 年度別利用状況

年 度	枚数	利用料(寄付金額)
令和2年度	26,610	24,000
令和3年度	15,442	17,000
令和4年度	18,146	26,507
令和5年度	31,427	29,303
令和6年度	12,205	25,224

② 綿菓子機・ポップコーン機・行事用テントの貸出し状況

機材名	項目	月												合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
綿菓子機 【2台】	件数	1		2	4	2	1	5	1	1	1	1		19
	台数	1		2	4	2	1	5	1	1	1	1		19
ポップコーン機 【2台】	件数	1		1	3	5	1	5	1	1	1	1	1	21
	台数	1		1	3	6	2	5	1	1	1	1	1	23
テント 【5張】	件数				1				1					2
	張数				2				4					6
合計	件数	2	0	3	8	7	2	10	3	2	2	2	1	42
	台数等	2	0	3	9	8	3	10	6	2	2	2	1	48



7 ボランティア団体及び福祉団体の活動支援

共同募金助成金を活用し、以下の6団体の活動支援を行った。

	団 体 名	活 動 内 容
1	三沢市老人クラブ連合会	踊りや歌、楽器演奏の成果発表会
2	三沢保育事業研究会	北海道・東北ブロック保育研究大会派遣
3	三沢市民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員研修会
4	三沢地区更生保護女性会	社会を明るくする運動及び給食奉仕活動
5	三沢市赤十字奉仕団	一人暮らし高齢者会食会
6	三沢市ボランティア連絡協議会	クリーン作戦（春季・秋季）



三沢市ボランティア連絡協議会 春のクリーン作戦で上久保小学校周辺のゴミ拾い

8 ボランティア推進校の指定による福祉教育の推進と充実

市内小・中学校へ年間 5 万円の活動費を助成するとともに、各種情報提供やボランティア活動に関わる相談対応を行った。

新型コロナウイルス感染症の 5 類への移行により、外部からの講師の受け入れや地域に出向いての活動などが再開できるようになり、体験を通じた気づきや普段の生活と関連させたボランティア活動の理解など、各校の特色や地域性を活かした活動が進められた。

○令和 6 年度 第 1 回ボランティア推進校連絡会議

令和 6 年 6 月 12 日(水) 三沢市総合社会福祉センター ホール 4

出席者 担当教諭 10 校 職員 4 名

○令和 6 年度 第 2 回ボランティア推進校連絡会議

令和 7 年 3 月 6 日(木) 三沢市総合社会福祉センター 研修室 3・4

出席者 担当教諭 9 校 職員 4 名

ボランティア推進校の主な活動（小学校 7 校・中学校 5 校）

●広報・啓発活動

講演会、学習会、学校新聞、PTA 新聞、体験作文や看板制作などでボランティア活動についての広報、啓発活動を行った。

●調査・研究活動

児童生徒に対する福祉・道徳意識調査、自然環境の調査を行った。

●体験学習

車椅子体験、高齢者疑似体験、手話・点字体験、パラスポーツ体験、学校行事への招待を行った。

●地域一般での交流活動

地域の高齢者との年賀状交流、郷土芸能や伝承文化の継承活動、自然保護活動、交通安全活動を行った。

●清掃・環境美化活動

学校内美化活動、地域・公共施設・自然環境の清掃、地域・公共施設の花壇整備を行った。

●収集・募金活動

能登半島地震災害義援金、赤い羽根、ユニセフ、緑の羽根、古切手・プルタブ等の収集活動、リサイクル活動等、地域の方々に協力してもらい、学校全体で取り組んだ。

●意識高揚活動

登校時間のあいさつ運動や冬季の除雪活動を継続して実施した。

9 児童・青少年等への福祉体験事業

(1) 車椅子体験学習・高齢者疑似体験学習

総合的な学習の一環として、各学校で取り組んでいる『福祉』についての学習の場で、各学校と連携を図りながら、車椅子体験や高齢者疑似体験の体験学習を実施した。

車椅子の操作や高齢者疑似体験の学習を通して、日常生活で手助けを必要とする場面や声掛けの仕方で思いやりの気持ちを伝えられること等、各児童、生徒が思いやりや支えあいの気持ちを考える機会を持つことができた。令和6年度は、小学校4校が実施した。

○実施状況

日 時	学 校 名	内 容	児 童 数
6 月 20 日 (木)	上久保小学校	高 齢 者 疑 似 体 験	4 学 年 2 ク ラ ス 4 3 名
6 月 24 日 (月)		車 椅 子 体 験	
6 月 27 日 (木)	木崎野小学校	車 椅 子 体 験	5 学 年 3 ク ラ ス 8 5 名
7 月 5 日 (金)		高 齢 者 疑 似 体 験	
9 月 19 日 (木)	岡三沢小学校	車 椅 子 体 験	4 学 年 3 ク ラ ス 9 6 名
2 月 4 日 (火)		高 齢 者 疑 似 体 験	3 学 年 3 ク ラ ス 7 2 名
10 月 10 日 (木)	古間木小学校	車 椅 子 体 験	4 学 年 1 ク ラ ス 2 5 名
		高 齢 者 疑 似 体 験	

○体験学習の様子



○上久保小学校高齢者疑似体験



○上久保小学校車椅子体験



○木崎野小学校車椅子体験



○木崎野小学校高齢者疑似体験



○岡三沢小学校車椅子体験



○岡三沢小学校高齢者疑似体験



○古間木小学校高齢者疑似体験



○古間木小学校車椅子体験

10 地域・児童見守り活動の実施

○地域・児童生徒見守り活動

加速する少子高齢化社会の中で、地域の老人クラブなどの高齢者が中心となり、日常的に自宅前付近や地域の横断歩道で、児童生徒の登下校時に見守りや挨拶、声掛けを行った。

会員の高齢化等により活動を休止したクラブもあり、6年度は14ヶ所が見守り活動を行った。

＊見守り活動実施期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

○活動者の意見・感想

- ・近年、声掛け事案（不審者等）が増えており、親御さんの送迎が増え徒歩で登校する子供達が減ってきているように見受けられる。
- ・信号のない交差点で横断歩道を横断しようとしている子ども達を無視して走り去って行くドライバーが時々みられ、危険を感じる。
- ・休日のみの見守りですが、挨拶が気持ち良くこちらが元気にしてもらっています。
- ・朝のあいさつを通して、子供たちの元気な姿を見るのが楽しみです。
- ・児童生徒の安全と成長を見守りたいと思う。
- ・各自、自分の家の前で見守り活動を行っています。
- ・高齢化になり、毎日の見守り活動が無理になってきました。
- ・とても気持ちがいい大きな声であいさつをしてくれます。

＊見守り活動を実施した老人クラブ

- ・松友会老人クラブ ・竹友老人クラブ ・梅友老人クラブ ・西花園会
- ・東町はつらつクラブ ・こがね町あすなろ会 ・平畑寿会 ・白菊会
- ・日の出友愛クラブ ・泉クラブ ・深谷つどいの会
- ・大津わらび会 ・浜三沢あじさいクラブ ・かがやきクラブ



1 1 年末年始町内会活動支援事業の実施

社協会費を財源に、町内会の活性化及び地域交流を図るため、年末年始の町内会活動に対し支援を行った。

令和 6 年度年末年始町内会活動等支援事業実施町内会一覧

(事業報告受付順)

No.	申請町内会・団体	主たる内容	実施月日	助成金額
1	ひばりヶ丘団地町内会	町内会忘年会	R6. 12. 15	20,000 円
2	本町四丁目町内会	新年餅つき大会及び新年大交流会	R7. 1. 26	22,000 円
3	新町二、三、四丁目町内会	新年交流会	R7. 1. 19	43,000 円
4	大町第一町内会	新年交流会	R7. 1. 12	21,000 円
5	松園町二丁目町内会	餅つき体験及び新年会	R7. 1. 12	26,000 円
6	西花園町町内会	新年顔会せ及び餅つき大会	R7. 1. 11	37,000 円
7	桜町二丁目	新年会	R7. 1. 26	10,000 円
8	美野原三丁目町内会	手踊り・ビンゴゲーム	R7. 1. 11	25,000 円
9	栄町町内会	町内会、うぐいすクラブ新年交流会	R7. 1. 26	21,000 円
10	東町町内会	年末もちつきお楽しみ会	R6. 12. 21	72,000 円
11	南町町内会	クリスマスプレゼントと餅の配布	R6. 12. 15	30,000 円
12	緑町町内会	忘年会	R6. 12. 22	32,000 円
13	緑町一丁目町内会	新年お楽しみ会	R7. 1. 18	22,000 円
14	平畑一丁目町内会	会員との交流会	R7. 1. 19	10,000 円
15	下久保町内会	親子で餅つき体験会	R6. 12. 15	49,000 円
16	上屋敷町内会	餅つきと交流会	R6. 12. 22	22,000 円
17	駒沢町内会	新年交流会	R7. 1. 19	9,000 円
18	堀口 1 丁目町内会	もちつきの会及び防災用品取扱い説明	R6. 12. 22	18,000 円
19	自由ヶ丘町内会	新年会、食事会、ゲーム等で交流を図る	R7. 1. 11	26,000 円
20	泉町内会	新年会	R7. 1. 11	15,000 円
21	南山町内会	南山町内会新年会	R7. 1. 19	47,000 円
22	大津町内会	大掃除交流会	R6. 12. 15	29,000 円
23	浜三沢町内会	浜三沢町内会芸能発表会	R7. 1. 26	74,000 円
24	三川目町内会	町内会総会及び新年会	R7. 1. 12	53,000 円
25	鹿中町内会	総会及び新年交流会	R7. 1. 3	30,000 円

26	淋代町内会	総会及び新年会	R7. 1. 5	16,000 円
27	織笠町内会	総会及び新年親睦会	R7. 1. 12	31,000 円
28	塩釜町内会	令和 6 年度通常総会及び町内会新年会	R7. 1. 3	16,000 円
29	根井町内会	高齢者を囲んでの町内交流会	R7. 1. 19	19,500 円
30	岡三沢七丁目町内会	新年交流会	R7. 1. 26	23,000 円
31	前平町内会	新年懇親会	R7. 1. 26	34,000 円
合計				<u>902,500 円</u>



R6.12.15 下久保町内会
親子で餅つき体験会



R6.12.22 堀口 1 丁目町内会
もちつきの会及び防災用品取扱い説明

1 2 福祉人材育成事業としての実習生の受け入れと充実

本会では社会福祉士養成のための教育カリキュラムに位置づけられた『ソーシャルワーク現場実習』による実習生をはじめ、職場体験や職場訪問（進路相談）の高校生等の受け入れを行っているが、令和 6 年度における依頼はなかった。

令和 6 年度実習指導者等情報交換会（青森県立保健大学主催）
令和 7 年 2 月 18 日 オンラインにより開催

1 3 「会いたい応援」プロジェクト

新型コロナウイルスの影響による活動や行動制限への対応策として、令和 2 年 11 月から本事業を実施している。対象者宅にタブレット端末を持参し、インターネット回線のビデオ通話アプリを利用して、遠方の家族や友人等と対面形式でコミュニケーションできるよう支援している。

令和 6 年度は、社協だよりに掲載して事業の周知を図ったものの、新型コロナウイルスが 5 類感染症に移行し、制限が緩和されたこともあり、実施回数は 0 回であった。



II 相談支援・権利擁護部門

1 ふれあい相談事業の実施

- ① 一般相談 事務局職員が必要に応じて関係機関と連携を取りながら進めた。
- ② 法律相談 毎月1回、第2火曜日を相談日として法的な問題に対し弁護士によるアドバイスを実施。
実施回数 12回 相談件数 27件
【相談内容内訳】
金銭貸借保証2件、交通事故1件、損害補償5件、
遺言相続12件、家族関係3件、土地家屋売買1件、
土地家屋賃借1件、消費者被害1件、その他1件
- ③ 福祉相談 一般相談と同様に事務局職員による生活福祉資金や助け合い金庫の貸付相談など生活困窮者の相談を中心とした福祉ニーズへの対応を行った。コロナ特例貸付の借受人世帯を含む生活困窮者が抱える生活の困りごとへの支援等、積極的にフォローアップ支援を行った。

2 日常生活自立支援事業の充実

基幹的社協として平成19年から県社協より委託を受け、1市2町1村（三沢市、六戸町、横浜町、六ヶ所村）を対象に、以下のとおり利用者の日常生活支援を行った。

（１）活 動 状 況

① 専門員の活動状況（出張等）

市 内 出 張	管内市町村出張	その他県内出張	県 外 出 張
41回	69回	9回（会議・研修等）	なし

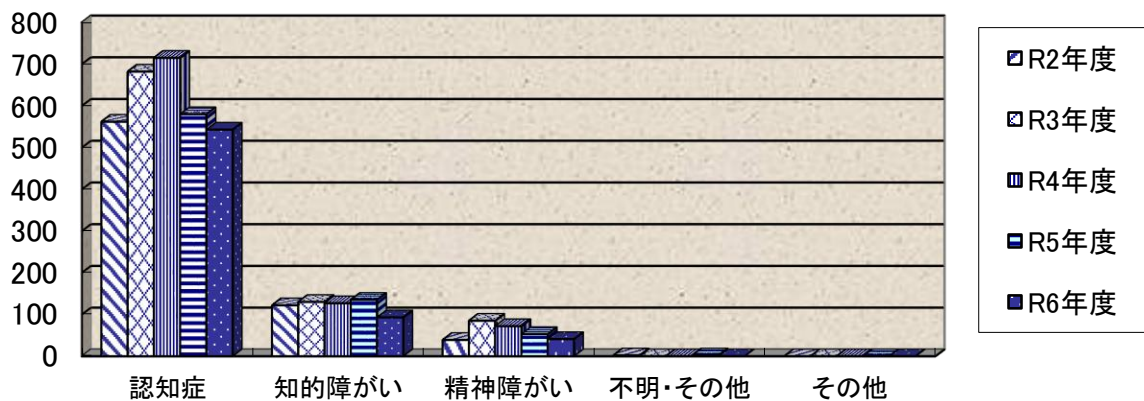
② 支 援 回 数

	支 援 員		専 門 員		管 内 社 協		世 帯 別 合 計	
	有 料	生 保	有 料	生 保	有 料	生 保	有 料	生 保
小 計	126	319	27	8	60	88	213	415
合 計	445		35		148		628	

③ 相談・問い合わせ件数

		対 象 者					合 計
		認 知 症	知的障がい	精神障がい	不 明	そ の 他	
事業開始から 前年度まで		6, 7 4 3	1, 4 4 1	9 0 8	9 0 6	5 3	1 0, 0 5 1
6 年度		5 4 3	9 3	4 1	0	0	6 7 7
内 訳	三 沢	3 7 3	1 3	2 8	0	0	4 1 4
	六 戸	1 2 4	5 0	0	0	0	1 7 4
	横 浜	1 4	3 0	1 3	0	0	5 7
	六ヶ所	3 2	0	0	0	0	3 2

相談・問い合わせ件数年度比較グラフ



(2) 契約締結状況

① 対象者別契約件数

	認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
事業開始から 前年度まで	80	84	14	7	10	5	8	8	112	104
	164		21		15		16		216	
6年度	2	12	0	0	0	0	0	0	2	12
	14		0		0		0		14	
合計	82	96	14	7	10	5	8	8	114	116
	178		21		15		16		230	

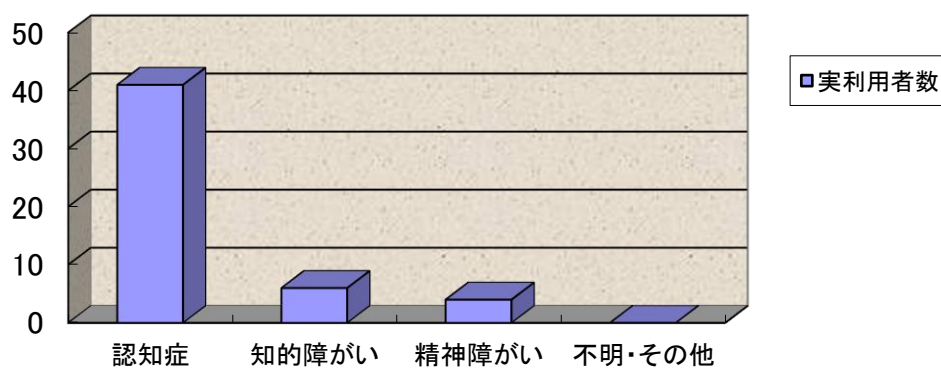
② 解約件数

	認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
事業開始から 前年度まで	65	63	11	2	9	2	8	8	93	75
	128		13		11		16		168	
6年度	5	5	0	1	0	0	0	0	5	6
	10		1		0		0		11	
合計	70	68	11	3	9	2	8	8	98	81
	138		14		11		16		179	

③ 実利用者数

令和7.3.31現在

認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
9	32	3	3	1	3	0	0	13	38
41		6		4		0		51	



3 法人後見事業の実施

令和4年度から実施している法人後見事業について、6年度は新たに5件を受任した。4年度から受任した3件と合わせた計8件について、身上保護や財産管理、家庭裁判所への報告等の後見業務にあたるとともに、市および三沢・上北広域権利擁護支援センターと連携を図りながら、判断能力の不十分な方々の権利を守り、生活を支える活動に取り組んだ。

○ 令和6年度の新規受任ケース

	類 型	審判確定日
1	保 佐	令和6年8月7日
2	後 見	令和6年11月30日
3	保 佐	令和6年12月21日
4	後 見	令和7年2月4日
5	後 見	令和7年3月14日

○ 受任状況（令和7年3月31日現在）

	類 型	審判確定日	申立人
1	後 見	令和4年8月20日	親族
2	保 佐	令和5年2月7日	三沢市長
3	保 佐	令和5年4月4日	三沢市長
4	保 佐	令和6年8月7日	三沢市長
5	後 見	令和6年11月30日	親族
6	保 佐	令和6年12月21日	三沢市長
7	後 見	令和7年2月4日	三沢市長
8	後 見	令和7年3月14日	親族

○ 支援内容

① 身上保護

（ア）医療に関する事項（診療契約、入院契約、医療費の支払い等）

- (イ) 住居の確保に関する事項（賃貸借契約、支払い等）
- (ウ) 施設の入退所および処遇に関する事項（契約、支払い等）
- (エ) 介護・生活維持に関する事項
- (オ) 教育・リハビリに関する事項
- (カ) 本人の心身の状況に関する見守り

②財産管理

- (ア) 印鑑や預貯金の管理・保管
- (イ) 不動産の維持・管理
- (ウ) 保険金や年金などの受領
- (エ) 必要な経費の支出
- (オ) 生活資金捻出のための動産及び不動産の処分
- (カ) 遺産分割協議などの法律行為

③家庭裁判所への報告

- ・選任後の初回報告（資産調査により「財産目録」「収支予定表」提出）
- ・一年に1回の定期報告（「後見等事務報告書」「財産目録」「収支予定表」提出）

4 生活福祉資金貸付事業

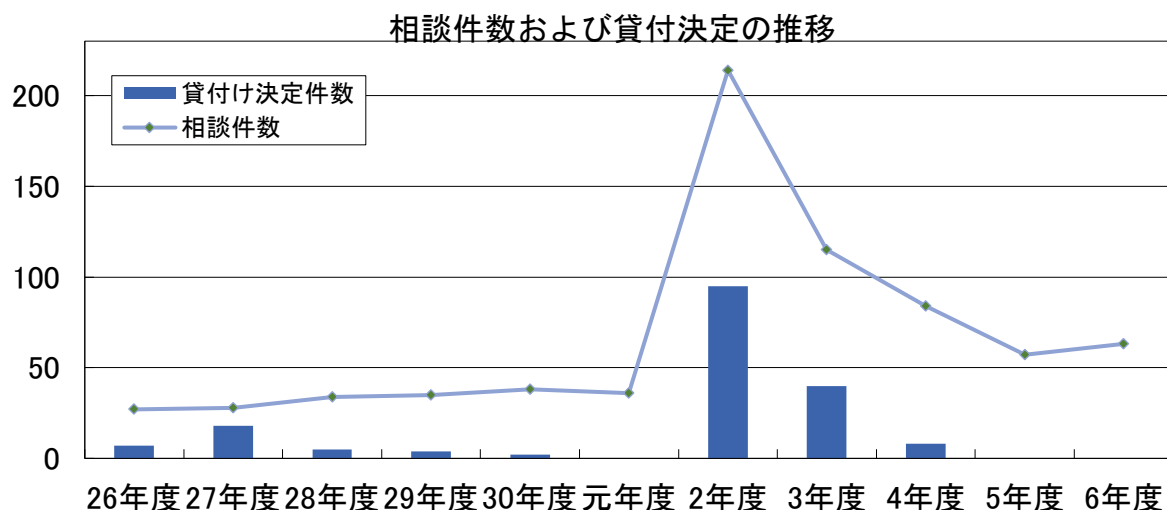
この事業は、低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯を対象とし、資金の貸付とそれに伴う必要な相談支援を行うことにより、その世帯の自立と在宅福祉・社会参加の促進を図り、安定した生活を継続して営めるように支援する貸付制度であり、県社協が実施主体となっている。また、生活困窮者自立支援法に基づく各事業と連携し、効果的、効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立の促進を図るものとなっている。

新型コロナの影響により減収した世帯を対象とした「緊急小口資金」及び「総合支援資金」の特例貸付が令和4年9月末日に終了し、令和6年度においては特例貸付の借受人からの償還相談や県社協からの通知に関する問い合わせが昨年度より増加した。また、失業等による生活費の相談は昨年度より12件増加した。

そういった状況を踏まえ、丁寧な相談支援と迅速な対応に努めると共に、必要に応じて他制度も活用し困窮世帯の支援に取り組んだ。

■ 令和6年度 生活福祉資金相談状況

区 分		件 数 (前年度比)	内 訳
延べ相談件数		63件 (+6)	新型コロナの影響による減収 0件 恒常的な生活費の不足 8件 借受中の資金の償還相談 18件 償還免除の相談 1件 失業等による生活費の相談 29件 他機関へのつなぎ 6件 その他 1件 (必要書類の提出)
内 訳	貸 付 決 定	0件	
	貸付不承認決定	0件	
	申し込み非該当等	19件 (-7)	支出の見直しや債務整理等の助言を行い、必要に応じて他制度を活用し支援。



■ 令和6年度 償還完了件数 19件

内訳：福祉資金 17件（内 緊急小口資金17件）
 教育支援資金 1件
 総合支援資金 1件

■ 令和6年度 償還免除件数 4件（緊急小口資金、総合支援資金）

償還免除金額 1,327,370円
 免除理由：自己破産4件

■ 令和6年度 償還猶予件数 なし

■ 償還指導 滞納世帯への面接指導及び電話指導を行った。

12件（借受人面接6件、連帯借受人面接2件、電話指導2件、債務代行者面接1件、来所なし1件）

■ 生活福祉資金貸付総額（令和7年3月31日現在）

・貸付件数 112件（前年度比 -7件）
 ・貸付合計 51,217,685円（前年度比 +946,952円）
 ・償還残高 51,143,932円（前年度比 +3,923,922円）

■ 償還率（令和6年4月～令和7年3月）

・償還計画額 12,739,503円	・償還計画額（特例） 7,190,240円
・償還実績額 2,221,220円	・償還実績額（特例） 2,282,360円
・償還率 17.44%	・償還率（特例） 31.74%
・償還免除額 0円	・償還免除額（特例） 1,327,370円
・償還免除率 0.00%	・償還免除率（特例） 18.46%

5 助け合い金庫貸付事業

令和 6 年度の貸付件数は前年度比 1 件減の 4 件、貸付額は 18,000 円増の 50,000 円。一方、償還件数は 3 件、償還額は 30,000 円となった。

前年度に比べ貸付額は増額となった。相談内容については「生活保護費支給までの生活費」や「年金受給日までの生活費」といった相談であり、相談者からは生活状況等の詳しい聞き取りをした上で、貸付で対応するもの、あるいはフードバンクや、しあわせネットワーク事業の現物支給で対応するものを精査し支援した。助け合い金庫による貸付対応したケースにおいても、現物支給との組み合わせの対応をすることで貸付額を減らし、償還が相談者の負担とならず早期に自立が図られるように努めた。

令和 6 年度貸付件数	4 件		
	貸付理由	・生活保護費支給までの生活費	2 件
		・年金支給日までの生活費	1 件
		・児童扶養手当までの生活費	1 件
令和 6 年度貸付金額	50,000 円		
	内訳	・20,000 円	1 件
		・15,000 円	1 件
		・5,000 円	1 件
		・10,000 円	1 件

令和 6 年度償還件数	3 件		
	貸付年度	・令和 6 年度貸付分	3 件
令和 6 年度償還金額	30,000 円		
	内訳	・15,000 円	1 件
		・10,000 円	1 件
		・5,000 円	1 件

6 生活困窮者支援事業

① フードバンク事業

生活困窮者の自立支援を目的に、食料品の提供体制を整備した。食料品については、住民や市内の団体から直接寄せられたものに加え、県社協の善意銀行への寄贈品からの提供品を備え、あわせて、ガス供給停止となっている世帯に対してはカセットコンロの貸し出しも行った。

各種事業において、失業等による生活困窮で食糧支援が必要と判断された相談者や、関係機関からの依頼に対して食料品の無償提供ができた。

○ 提供実績

提供実績	内 訳	提供した食品
15 件	困窮世帯 10 件 地域活動 5 件	白米、パックご飯、アルファ米（五目ご飯等）、乾麺、カップ麺、缶詰、ふりかけ、レトルト食品、お菓子 他



② 助け合いギフト券交付事業

生活に困窮し、逼迫した状態の相談者に対し、困窮世帯を支援する各種事業と併せて、それらの支援開始までの数日の食事を確保するために実施している。本会が後払いする方式で食品等を購入できるギフト券としており、在庫品を提供するフードバンクと比較して、世帯の状況やニーズに即した支援が可能となっている。

○支援件数 1 件

7 社会福祉法人の社会貢献活動「しあわせネットワーク」への加入による課題を抱えた世帯への支援の実施

青森県社会福祉協議会が実施する「しあわせネットワーク」に加入し、総合相談や経済的援助を通じて世帯の自立に向けた支援を行った。

○支援件数 3 件

支援内容：食料品現物支給 1 件、電気料支払い 2 件

※生活課題に応じて、助け合い金庫及びフードバンクを併せて支援した。

8 準要保護児童生徒への歳末支援事業

準要保護児童・生徒に対し 1 人 2,000 円分の VISA ギフカードを、学校を通じて進呈した。

○要支援者 544 名 総額 1,088,000 円

Ⅲ 生活支援サービス部門

1 移送サービス事業の受託・運営事業の実施

(1) 高齢者移送サービス

○介護度４・５の方を対象に、リフト付き車両により市内の病院受診等の送迎を行っている。なお、11月から2月までは、リフトの修理のためにサービスの休止を余儀なくされ、車両の維持管理が課題となっている。月別の実績については以下のとおり。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
病 院 受 診	26	42	34	34	29	22	22	4	2	0	10	33	258
病 院 入 退 院	0	1	2	3	0	0	0	0	0	1	4	2	13
ショート入退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施 設 入 退 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転 院	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	3
巡 回 審 査 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計 件 数	26	43	36	38	29	23	22	4	2	1	15	35	274
月毎の利用者数	11	18	15	17	12	12	11	2	1	1	10	17	--
現在の利用者数	11	20	23	26	27	30	30	30	30	31	34	37	37
稼 動 日 数	11	14	11	14	10	8	10	2	1	1	9	12	103

(2) はまなす医療療育センター移送サービス

○八戸市の青森県立はまなす医療療育センターへの通所手段がない児童と保護者を対象に移送を行うものであるが、平成26年度から利用なし。



2 配食サービス事業の受託運営事業の実施

市からの委託事業として、一人暮らし高齢者をはじめとする食事の支度が困難な方を対象に昼食の弁当を配達し、食生活の改善と健康増進を図り、併せて安否確認等の見守りを行った。

- ①配 送 ボランティアの協力により、3 コースに分かれて午前の配達と午後の回収を実施。令和 6 年度のボランティア活動者は 5 名であったが、ボランティアが活動できない日は職員が対応した。
- ②料 金 1 食 525 円。そのうち本会では、共同募金の配分金を活用して 25 円を助成し、利用者からは 500 円の負担をしてもらう。
- ③実 施 日 月～金の平日の昼食として実施。ただし、12 月 31 日には 1 食 1,000 円のおせち弁当を配達した。
- ④利 用 者 概ね 65 歳以上の単身高齢者を対象とし、高齢者夫婦世帯や日中独居の高齢者も利用している。
- ⑤安 否 確 認 弁当を届けながら話し相手や相談対応、服薬確認を行い、利用者の様子の变化等を観察し、必要があれば関係機関との連絡調整等を行った。個々の病状や生活環境に配慮した対応を心がけた。

○ 月 別 実 績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計	前年度比
利用者数	51	52	49	49	51	54	52	53	53	53	52	51	74 人	- 6
日 数	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243	0
配 食 数	553	568	535	594	555	571	603	520	538	522	496	540	6595	-105
ボラ人数	4	4	4	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5	+1
ボラ日数	41	48	45	45	38	37	43	42	42	37	42	38	498	-129

※利用者数・ボラ人数の合計は、年度登録を記載。



メニュー例：ごはん・油揚げとネギのみそ汁・鶏七味焼き
しそ昆布・竹輪と糸コンの炒り煮・つぼ漬け

3 日常生活用具貸与事業

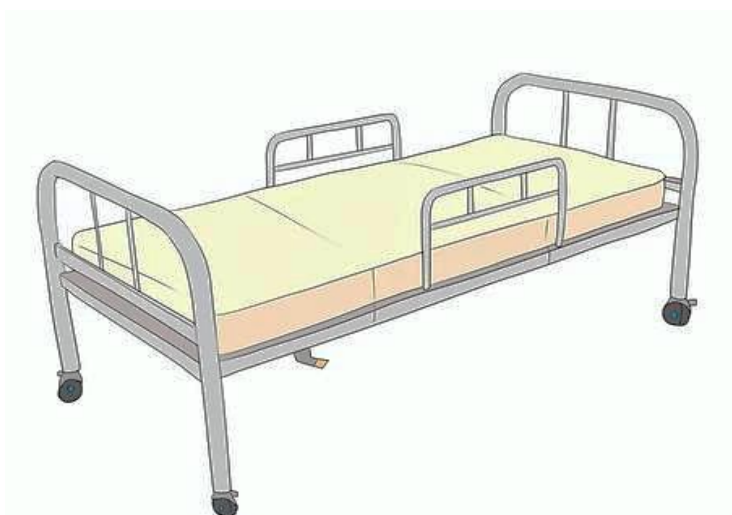
令和6年度 貸出し・保有実績表（R7年3月末現在）

電動ベッド	
保有台数	24台
貸出件数	24件
在庫数	0台
利用率	100%

手動ベッド	
保有台数	29台
貸出件数	28件
在庫数	1台
利用率	97%

車椅子	
保有台数	61台
貸出件数	58件
在庫数	3台
利用率	95%

令和6年度廃棄台数	
電動ベッド	0台
手動ベッド	1台
車椅子	3台



4 三沢市路線バス高齢者いきいきパス券発行事業の実施

平成24年度から、三沢市の委託事業となった「三沢市路線バス高齢者いきいきパス券発行事業」を受託し、事務を行っている。

この事業は、特に浜通り地区を主眼に、高齢者の通院等のバス利用を支援するもので、1ヶ月6,000円のパス券を利用者本人負担3,000円、三沢市負担3,000円で購入することができ、乗り降りに際しては1回150円の運賃を支払うというものである。月別・地

なお、三沢市北部及び東部地区の「コミュニティバス」の廃止及び減便、デマンド型乗り合いタクシーの実証実験の影響により利用者が減少したことを踏まえ、令和6年度をもって事業の委託は終了となった。

月別・地区別の購入実績は次のとおり。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	実質人数
総 計	3	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1		15	2
北部地区	3	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1		15	2
塩 釜														
織 笠														
六 川 目														
細 谷														
朝 日														
谷 地 頭	1	1		1									3	1
庭 構	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		12	1
新 森														
東部地区														
淋 代														
市内中心部														



5 歳末支援事業の実施による地域福祉の充実

共同募金歳末たすけあい助成を財源に以下のとおり実施した。

(1) 生活困窮世帯支援事業は該当する相談がなかった。

(2) 福祉団体活動支援事業団体 【別表 2】 総額 360,763 円

- ① 三沢手話サークルありんこ
- ② 障害者地域生活支援センターぴあ利用者の会
- ③ ワークランドつばさ利用者自治会「ウイング」
- ④ 三沢地区更生保護女性会
- ⑤ お助けマンクラブ
- ⑥ 三沢ろう協会



【三沢ろう協会】



【三沢地区更生保護女性会】



【三沢手話サークルありんこ】



【障害者地域生活支援センター
ぴあ利用者の会】

(3) NHK歳末たすけあい運動との協働による支援事業

青森県共同募金会とNHKへの配分申請により、市内在住の85歳以上の高齢者のうち、近隣市町村に親族が居住していない方に「おせち料理」を購入し、地区担当民生委員の協力を得て大晦日に配達した。

20人 総額 40,000 円

【別表 2】

令和 6 年度 歳末たすけあい助成事業（福祉団体）助成明細

助 成 先	事 業 内 容	助 成 額
三沢手話サークルありんこ	手話サークルありんこクリスマス会 12 月 17 日 三沢市総合社会福祉センター	48,939 円
障害者地域生活支援センター ぴあ利用者の会	ぴあ三沢クリスマス会 12 月 26 日 グランヒルつたや	80,000 円
ワークランドつばさ 利用者自治会「ウイング」	ワークランドつばさ「ウイング年末交流会」 12 月 28 日 ワークランドつばさ事業所内食堂	80,000 円
三沢地区更生保護女性会	会員交流会 1 月 16 日 三沢市公会堂 調理室	50,000 円
お助けマンクラブ	親子餅つき会 1 月 25 日 松ヶ丘・自由ヶ丘地区コミュニティ 集会施設	50,000 円
三沢ろう協会	手話指導者研修会 1 月 5 日 そだなす館	60,000 円
合計 6 件		360,763 円

IV 受託施設・運営施設サービス部門

1 就労継続支援 B 型事業所ワークランドつばさの設置運営

→別冊事業報告書のとおり

2 指定管理者制度に基づく児童館（センター）の運営 及び岡三沢児童クラブの受託運営

→別冊事業報告書のとおり

3 4 館・1 クラブ合同による総合的運営事業

→別冊事業報告書のとおり

4 指定管理者制度に基づく「いきいきデイセンター」の管理運営

(1) 受託期間

令和 5 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日（5 年間）

(2) 事業内容

①受託事業（三沢市いきいきデイセンター設置条例に規定する業務）

- ・事業内容：介護予防、食事・入浴の提供、健康・生活相談、その他
- ・事業対象者：65 歳以上の介護認定の非該当の方
- ・利用条件：週 2 回まで利用（月～金曜日）、1 日の定員 25 名
- ・利用料：500 円（食費の実費分）

②自主事業（サロンかだれ家(や)）

- ・室内ゲーム中心に高齢者の集いの場として実施
- ・実施は月 2 回（原則第 1・3 金曜日の午前中、参加料：300 円）

(3) 事業結果 【実施期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日】

①受託事業（三沢市いきいきデイセンター）

利用人数

（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	21	21	20	22	21	19	22	20	20	15	18	20	239
延べ人数	203	185	189	194	120	132	157	149	172	123	154	184	1,962

利用開始：8名、利用中止：21名、年度末時点の利用登録者：51名

利用者数：前年度から新規利用者が減少し、利用中止者も若干の増加となったため

全体的に利用人数は減少となった。【登録者前年度比13名の減】

また、レジオネラ属菌検出により6月28日から12月1日まで入浴を中止。さらに、1月11日から17日までLED工事の為休館となったため、利用者数にも影響があった。

【いきいきデイセンターの過ごし方】

- 9：30 受付・健康チェック
- 10：00 入浴・自由活動
- 11：30 誤嚥防止体操（パタカラ体操）
- 11：45 昼食
- 12：30 自由活動（カラオケ・トランプ等）
- 13：30 レクリエーション（介護予防体操・ボッチャなど）
- 14：30 自由活動・帰宅

※この他、季節の行事を楽しむ日もあります。



＜昼食提供例＞

【いきいきデイセンターの様子】



＜看護師による健康チェック＞



＜eスポーツ＞



＜児童館との世代間交流会＞



＜お花見の様子＞

②自主事業（サロンかだれ家）

令和6年度からいきいきデイセンターの活動も見てもらえるよう、第1・第3金曜日の月2回の開催とした。男性の参加を目的に始めた事業であるが、参加者は男女問わず定着しつつあり、新規参加者も徐々に増えている状況にある。特に麻雀を覚えたいという女性参加者が増えてきている。

今年度も昨年度に引き続き、健康麻雀・ニュースポーツゲームでの順位結果を個人成績のポイントにし、ポイントの獲得数による個人順位を四半期ごとに表彰、また年間総合成績の表彰式も行った。サロンの継続参加への意欲につながったと感じる。

【サロンかだれ家 スケジュール】

8:45～	9:00～	9:15～	10:30～	10:40～	11:30
受付	挨拶・朝の歌 ラジオ体操	活動 (オセロ・トランプ・麻雀等)	休憩 (10分)	活動 (モルック等)	解散

【実施状況】

	実施日	参加人数（男性：女性）	内容
1	4月5日	21名（9名：12名）	麻雀、花札、ボッチャ、冬季及び年間表彰
2	4月19日	19名（7名：12名）	麻雀、花札、トランプ、モルック
3	5月17日	23名（9名：14名）	麻雀、花札、ボッチャ
4	6月7日	18名（7名：11名）	麻雀、花札、トランプ、モルック
5	6月21日	16名（6名：10名）	麻雀、花札、モルック

6	7月5日	13名（6名：7名）	麻雀、花札、ボッチャ、eスポーツ
7	7月19日	17名（8名：9名）	麻雀、花札、トランプ、モルック、春季表彰式
8	8月2日	18名（7名：11名）	麻雀、花札、モルック
9	9月6日	20名（9名：11名）	麻雀、花札、モルック
10	9月20日	17名（8名：9名）	麻雀、花札、ゲートボール
11	10月4日	16名（7名：9名）	麻雀、花札、モルック、夏季表彰式
12	10月18日	16名（9名：7名）	麻雀、花札、ボッチャ
13	11月1日	11名（6名：5名）	麻雀、花札、eスポーツ（ボウリング）
14	11月15日	15名（6名：9名）	麻雀、花札、トランプ、モルック
15	12月6日	19名（8名：11名）	麻雀、花札、トランプ、ボッチャ
16	12月20日	20名（9名：11名）	麻雀、トランプ、モルック
17	1月24日	17名（7名：10名）	麻雀、花札、トランプ、トリコロキューブ 秋季表彰式
18	2月7日	20名（9名：11名）	麻雀、花札、トランプ、トリコロキューブ
19	2月21日	16名（6名：10名）	麻雀、花札、トランプ、トリコロキューブ
20	3月7日	22名（6名：16名）	麻雀、花札、トランプゲーム、モルック
21	3月21日	19名（6名：13名）	麻雀、花札、トランプゲーム、的当て
開催 21回 参加人数 延べ 373名			

【自主事業：サロンかだれ家の様子】



＜朝の歌の時間＞



＜花札・トランプゲーム＞



＜ニュースポーツ＞



＜健康麻雀の様子＞

(4) 事業運営について

- ・利用者の高齢化や介護認定、家庭の事情などにより利用率の減少が続いている。週に複数回利用したいと希望する利用者の要望があり、施設の利用回数を週 2 回まで利用可能とした。
- ・介護予防施設の役割を果たすため、e スポーツ等の環境を整え、高齢者の能力維持に貢献することができた。
- ・設備の老朽化がみられ、今年度は風呂のろ過装置と厨房の冷蔵冷凍庫の修繕工事を行ったが、今後も修繕が必要となる箇所が予想されるため、市担当課と協議を継続していきたい。
- ・6 月実施の水質検査にてレジオネラ属菌が確認されたため 6 月 28 日から入浴を中止とした。利用者の健康被害は無く、速やかに市担当課へ報告すると共に対策を検討する。9 月にろ過装置の修繕工事を行い、10 月末から 11 月 20 日まで通常時と同様に清掃・高濃度洗浄を実施し、保健所の指導に基づき、12 月 2 日から入浴を再開した。

V 法人運営部門

1 理事会・評議員会・部会・委員会の開催

理事会 2 回、評議員会 2 回、監査会 1 回、地域福祉部 1 回、表彰審査委員会 1 回を開催して事業を進めた。

→ 「2 運営」(P. 6) 参照

2 社協会員、並びに賛助会員の募集・拡大による、自主財源の確保

○社協会員制度の推進

正会員：町内会等を通じて 1 世帯あたり 1 口 500 円の会費納入を依頼。協力依頼のため『令和 6 年度社協会員加入推進事業・年末年始町内会活動支援事業説明会』を開催した。その結果、令和 6 年度の会費実績は合計金額 3,355,000 円となり、前年度に比べて世帯数では 62 世帯増加し、9,000 円の増額となった。

⇒ 社協会員加入推進事業・年末年始町内会活動支援事業説明会
11 月 12 日(火) 三沢市総合社会福祉センター

特別会員：理事・監事 5,000 円、評議員 3,000 円。社協役員を対象とした制度。

賛助会員：個人会員 1 口 5,000 円、団体・法人会員 1 口 10,000 円。令和 6 年度は個人会員 7、団体・法人会員 14 となった。

特別賛助会員：平成 26 年度から設けた会費制度として、一週間以上の日常生活用具(ベッド・車椅子等)借用者を対象とした特別賛助会員制度は、41 件 28,500 円の会費収入となった。

⇒ 参 考 【別表 3】三沢市社会福祉協議会賛助会員一覧表 (P. 51)

【別表 4】令和 6 年度三沢市社会福祉協議会会費納入町内会一覧
(P. 52)

3 愛の輪基金の積立及び管理運用

(1) 愛の輪基金の強化・運用

① 愛の輪基金の造成・管理の状況について ⇒ 【別表 5・6】のとおり

② 果実の活用について

ここ数年、預貯金利息の減少により、基金の果実を活用した事業の実施が非常に難しい状況にあった。その状況を考慮し、4 年度から積立基金の一部を

国債の運用とすることになった。5年度から社協まつり事業に活用し、市民の方々に地域福祉活動の啓発活動に繋がる取り組みを行った。

○基金の利息

種 類	件 数	額面総額	利息総額
定期預金	7 件	50,000,000 円	1,000 円
普通預金	1 件	4,855,120 円	2,597 円
国 債	1 件	20,000,000 円	280,000 円

③ 積立について

⇒ 愛の輪基金積立事業として 581,010 円を積立金とした。

(2) 寄附金の活用

令和 6 年度の寄附は、50 万円までは愛の輪基金へ繰り入れ、超えた分は原則一般財源として「法人運営事業経理区分」で受け入れた。その結果、年間寄附金額 808,866 円のうち、281,677 円(個人 2 件、団体 10 件)を一般財源として活用した。

・ 雑 収 入 コピー機利用寄附	25,224 円
・ 指 定 寄 附 5 件	310,000 円

4 財務管理の適正化促進

物価高騰の中、全セクションが経費節減に努め適正な予算執行を実施すると共に、法令や社会福祉法人会計基準を遵守し、経理規程に基づき会計責任者および出納責任者の管理のもと資金収支については複数チェックによる内部牽制を進めた。

【別表 3】

三沢市社会福祉協議会賛助会員一覧表

	会員 番号	氏 名	申 込 日	会員 番号	団 体 ・ 法 人 名	申 込 日
1	028	高 橋 博 美	H13. 03. 26	025	財団法人 三沢畜産公社	H12. 06. 30
2	033	高 松 朝 子	H14. 04. 11	027	三沢陶韻クラブ	H12. 12. 08
3	051	松 橋 信 子	H23. 09. 29	032	株式会社 東北企画	H13. 05. 16
4	055	福 田 和 男	H26. 12. 09	036	三沢市商工会	H15. 04. 10
5	056	宮 崎 倫 子	H27. 03. 25	037	株式会社 苔米地商店	H15. 04. 10
6	057	宮 野 楠 見	H28. 09. 27	039	有限会社 つたや会館	H15. 04. 10
7	059	福 田 妙 子	R01. 7. 24	040	株式会社 中屋敷建設	H21. 09. 18
8				049	NPO 法人 障害者地域生活支援センター ぴあ	H24. 04. 24
9				052	有限会社 ループ	H24. 08. 01
10				053	株式会社 三沢警備保障	H26. 06. 16
11				054	株式会社 下久保建材店	H26. 06. 16
12				058	社会福祉法人 希望	H29. 05. 12
13				060	合同会社ビードル産直市場	R01. 10. 24
14				061	フリーメイソン青森ロッジNo.10	R04. 08. 05
15						
		個人会員 7			団体・法人会員 14	

令和6年度 三沢市社会福祉協議会会費納入町内会一覧

No	町内会名	加 入 世 帯 数	会費実績	納入 月日	No	町内会名	加 入 世 帯 数	会費実績	納入 月日	No	町内会名	加 入 世 帯 数	会費実績	納入 月日
1	春日台一丁目	114	57,000	12/18	41	桜町二丁目	55	28,500	1/29	78	堀口	53	26,500	1/22
2	春日台二丁目	72	36,000	11/22	42	桜町三丁目	25	12,500	12/11	79	堀口一丁目	80	24,000	12/5
3	春日台三丁目	117	58,500	11/22	43	桜町団地	43	21,500	11/29	80	堀口団地			
4	春日台四丁目	15	7,500	12/26	44	桜町官舎	130	3,000	12/13	81	松ヶ丘	200	80,000	12/9
5	古間木一丁目	37	18,500	12/5	45	飲食街				82	自由ヶ丘	75	37,500	11/13
6	古間木二丁目	109	54,500	1/21	46	若葉会	27	5,000	10/15	84	泉	36	18,000	1/14
7	朝日台	23	11,500	11/14	47	松原町	100	10,000	12/17	85	南山	200	100,000	12/4
8	古間木団地	62	31,000	12/3	48	美野原一丁目	144	40,000	12/2	86	深谷	129	20,000	12/11
9	ひばりヶ丘団地	89	44,500	11/20	49	美野原二丁目	78	39,000	12/24	87	日の出	84	42,000	1/27
10	本町一丁目	18	9,000	3/11	50	美野原三丁目	86	43,000	12/19	88	大津	273	85,000	12/12
11	駅前	22	11,000	11/21	51	栄町	124	62,000	12/3	89	さつきヶ丘	165	82,500	11/25
12	本町三丁目	12	6,000	12/13	52	東町	229	114,500	11/26	90	浜三沢	148	74,000	1/20
13	本町四丁目	44	22,000	12/2	53	南町	180	30,000	12/10	91	三川目	166	83,000	12/12
14	薬師町一丁目	40	20,000	11/14	54	緑町	86	43,500	12/13	92	鹿中	133	66,500	12/16
15	薬師町二丁目	31	15,500	1/30	55	緑町一丁目	46	23,000	11/13	95	淋代	190	76,000	1/14
16	千代田町	172	40,000	2/10	56	幸町一丁目	60	30,000	3/24	96	細谷	54	27,000	11/11
17	新町一丁目	19	9,500	11/28	57	幸町二丁目	73	36,500	11/19	97	六川目	164	82,000	12/19
18	新町二・三・四丁目	149	86,000	12/24	58	幸町三丁目	47	20,000	12/13	98	織笠	85	42,500	12/12
19	大町第一	70	35,000	2/25	59	基地従業員宿舎自治会				99	塩釜	138	69,000	1/28
20	大町第二	28	14,000	12/10	60	平畑66	109	54,500	12/17	100	新森	80	40,000	12/12
21	大町第三	36	18,000	3/13	61	平畑一丁目	20	10,000	1/7	102	根井	39	19,500	11/20
22	大町第四	31	17,500	3/21	62	平畑二丁目	24	10,000	12/6	103	朝日	19	9,500	12/4
23	大町第一特借				63	平畑団地				104	高野沢	24	12,000	12/11
24	大町第二特借	6	3,000	11/29	64	本岡三沢	95	45,000	11/25	105	谷地頭	81	25,000	12/10
25	松園町一丁目	147	30,000	12/26	65	下久保	200	50,000	11/27	106	富崎	18	9,000	12/9
26	松園町二丁目	62	31,000	1/14	66	岡三沢四、五丁目	70	35,000	11/27	107	八幡	14	7,000	1/16
27	松園町すみれ	15	9,000	10/1	67	岡三沢六丁目	50	10,000	12/10	108	越下	14	7,000	12/4
28	花園町	94	10,000	11/6	68	岡三沢八丁目	66	33,000	11/29	109	泉町第二	34	17,000	12/27
29	西花園町	147	70,000	12/13	69	岡三沢一丁目	15	7,600	12/17	110	清水	6	3,000	1/30
30	上久保	153	77,000	1/14	70	梢町	36	18,000	10/21	111	虹ヶ丘			
31	第一中央商店街	11	5,500	12/25	71	東岡三沢	230	115,000	1/29	112	岡三沢七丁目	46	23,000	1/10
32	中央町一丁目				72	木崎野	138	69,000	2/5	113	前平	63	34,000	12/23
33	中央町二丁目	28	14,000	12/13	73	後久保特借				114	南ニュータウン	96	48,000	2/14
34	中塩通り	11	5,500	11/15	74	上屋敷	51	25,500	11/20	115	空港通り	10	3,000	2/5
36	一二三街	11	5,500	1/24	75	駒沢	32	16,000	11/20	116	前平西			
39	銀座連合	187	30,000	2/12	76	こがね町	109	54,500	12/17					
40	桜町一丁目				77	北園	172	34,400	10/24					
	小計	2,182	913,000			小計	2,950	1,149,500			小計	2,917	1,292,500	
※ 令和7年3月31日までの受付分を記載しております。											合計	8,049	3,355,000	

【別表 5】

愛の輪基金積立事業「年度別積立金一覧」

区分 年度	一般寄附金	雑 収 入 (コピー機寄附等)	受取利息・ 配当金収入	一般会計か らの繰入金	法人運営事業 等での活用分	合 計
平成元年度	0	0	0	100,000	0	100,000
平成2年度	1,458,301	0	247,921	5,500,000	0	7,206,222
平成3年度	1,736,477	0	1,083,064	8,812,310	0	11,631,851
平成4年度	1,800,186	0	196,868	775,390	0	2,772,444
平成5年度	2,219,610	0	916,903	912,860	0	4,049,373
平成6年度	3,172,234	0	730,259	926,850	0	4,829,343
平成7年度	1,831,360	24,739	596,716	997,965	0	3,450,780
平成8年度	3,124,747	25,658	245,585	1,070,720	0	4,466,710
平成9年度	2,608,536	21,385	186,952	953,670	0	3,770,543
平成10年度	2,776,372	25,697	142,940	1,204,100	0	4,149,109
平成11年度	2,677,428	41,652	138,168	1,231,030	0	4,088,278
平成12年度	2,884,225	41,754	72,792	0	100,000	2,898,771
平成13年度	3,402,631	71,735	80,186	0	100,000	3,454,552
平成14年度	2,264,773	75,919	26,644	0	1,100,000	1,267,336
平成15年度	2,082,705	89,332	15,347	0	450,000	1,737,384
平成16年度	1,694,894	88,061	15,383	0	250,000	1,548,338
平成17年度	1,776,128	141,251	15,363	0	250,000	1,682,742
平成18年度	1,074,998	133,241	20,876	0	20,000	1,209,115
平成19年度	658,989	103,916	250,106	0	386,600	626,411
平成20年度	916,050	124,385	430,632	0	555,017	916,050
平成21年度	711,944	86,864	288,580	0	309,000	778,388
平成22年度	548,365	71,627	110,404	0	182,000	548,396
平成23年度	518,978	84,779	42,859	0	115,000	531,616
平成24年度	629,940	88,698	23,853	0	120,000	622,491
平成25年度	506,814	59,899	12,969	0	0	579,682
平成26年度	756,223	69,015	23,664	0	280,000	568,902
平成27年度	524,686	47,049	17,554	0	70,000	519,289
平成28年度	518,452	47,000	18,133	0	65,000	518,585
平成29年度	511,720	33,000	10,059	0	50,000	504,779
平成30年度	516,890	36,000	6,527	0	50,000	509,417
令和元年度	524,664	25,000	7,017	0	45,517	511,164
令和2年度	490,530	24,000	7,039	0	66,039	455,530
令和3年度	551,317	17,000	4,386	0	200,000	372,703
令和4年度	511,847	26,507	141,538	0	0	679,892
令和5年度	519,492	29,303	281,041	0	0	829,836
令和6年度	527,189	25,224	283,597	0	281,677	554,333
合 計	49,029,695	1,779,690	6,691,925	22,484,895	5,045,850	74,940,355
今年度分 の 説 明	20件 別表8の通り	コピー機寄附	普通預金・定期 預金・国債利子			

年度別寄附状況月別一覧表(8ヵ年比較表)

【別表6】

令和7年3月31日現在

平成 29 年 度						平成 30 年 度						平成 31 年 度						令和 2 年 度					
月 別	寄附金額	件 数	内 記			月 別	寄附金額	件 数	内 記			月 別	寄附金額	件 数	内 記			月 別	寄附金額	件 数	内 記		
			個 人	法 人	団 体				個 人	法 人	団 体				個 人	法 人	団 体				個 人	法 人	団 体
4	60,000	2		1	1	4	50,000	1		1		4	53,035	3	2	1		4	50,000	1		1	
5	55,710	7	5		2	5						5	30,000	2	1		1	5	44,248	2	1	1	
6	50,000	1			1	6	12,000	2	1		1	6	19,760	3	2		1	6	23,000	2	2		
7	24,010	2	1		1	7						7	38,941	3	1		2	7	10,000	1	1		
8	2,000	1	1			8	21,890	2	2			8	4,175	2	2			8					
9	320,000	2	1		1	9						9	17,897	2			2	9	22,000	2	2		
10						10	423,000	5	2		3	10	139,311	8	2		6	10	44,142	3	2		1
11						11	10,000	1			1	11	16,045	3	1		2	11	2,000	1	1		
12						12						12	205,500	5	2		3	12	195,000	8	4		4
1						1						1						1	30,000	1	1		
2						2						2						2	68,140	4	1		3
3						3						3						3	2,000	1	1		
合計	511,720	15	8	1	6	合計	516,890	11	5	1	5	合計	524,664	31	13	1	17	合計	490,530	26	16	2	8

令和3年度						令和4年度						令和5年度						令和6年度					
月別	寄附金額	件数	内 記			月別	寄附金額	件数	内 記			月別	寄附金額	件数	内 記			月別	寄附金額	件数	内 記		
			個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体
4	70,000	2	1	1		4	101,347	3	1	2		4	200,000	4	2	1	1	4	50,000	1		1	
5	22,578	2	1		1	5	130,000	2	1		1	5	22,808	3	3			5	36,600	2	1		1
6	2,300	1	1			6						6						6	3,226	1			1
7	64,110	5	4		1	7	16,500	1	1			7	20,338	1			1	7	314,363	3		1	2
8	13,150	1			1	8	224,000	4	3		1	8	57,278	4	4			8					
9	1,900	1	1			9	10,000	1	1			9	16,068	3	2	1		9	20,000	2	2		
10	41,000	5	4		1	10	30,000	1			1	10	103,000	4	1		3	10	103,000	4			4
11	199,279	4	2	1	1	11						11	100,000	1	1			11					
12	130,000	3	1		2	12						12						12					
1						1						1						1					
2						2						2						2					
3	7,000	2	2			3						3						3					
合計	551,317	26	17	2	7	合計	511,847	12	7	2	3	合計	519,492	20	13	2	5	合計	527,189	13	3	2	8

5 広報活動の充実

(1) 社協だよりによる情報発信

○主な掲載記事

令和6年 5月1日付 第232号	いきいき生活サポート事業・収集ボランティア・事業計画・予算 他
令和6年 7月1日付 第233号	安心電話・事業報告・決算報告 他
令和6年 8月1日付 第234号	配食サービス・いきいきデイセンター 他
令和6年 9月1日付 第235号	社協まつり・ボラ連だより 他
令和6年10月1日付 第236号	地域きずな生活支援体制整備事業・募金会だより 他
令和6年11月1日付 第237号	市民福祉大会・社協まつり報告・募金会 他
令和6年12月1日付 第238号	市民福祉大会報告・青森県社会福祉大会報告 他
令和7年 2月1日付 第239号	いきいきサポーター養成講座・生活福祉資金 他
令和7年 3月1日付 第240号	年末年始支援事業報告・ボラ保険 他

○配布先

- ・町内会毎戸配布
- ・賛助会員へ送付
- ・公共機関や学校、関係団体へ送付
- ・ホームページに掲載

(2) ホームページによる情報発信

ホームページURL <http://misawa-shakyo.jp>

社協だよりの掲載による広報活動の推進に取り組んだ。社会福祉法人としての情報公開については更新に至っていないため、適宜更新に努めるものとする。

(3) マスコットキャラクター「はとまる」の活用による社協活動の周知

社協だよりに掲載したほか、様々な機会をとらえて「はとまる」を活用し、事業周知を図った。



6 研修会の実施・参加等による役職員の資質の向上

(1) 令和 6 年度 第 1 回基幹的社会福祉協議会連絡会議

令和 6 年 5 月 24 日(金) 県民福祉プラザ

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：種市・相内

(2) 令和 6 年度 県市町村社協連絡会総会及び役職員研修会

令和 6 年 5 月 31 日(金) ウェディングプラザアラスカ

主 催：青森県市町村社会福祉協議会連絡会 参加者：山崎

(3) 社会福祉法人運営の基本対策セミナー

令和 6 年 6 月 7 日(金) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：山崎・法量・田中・小泉

(4) 令和 6 年度 日常生活自立支援事業専門員・支援員研修会

令和 6 年 7 月 16 日(火) アピオあおもり

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：種市・相内

(5) 令和 6 年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】

令和 6 年 7 月 26 日(金) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：白銀

(6) 令和 6 年度 社会福祉法人会計実務講座【入門コース】

令和 6 年 7 月 31 日(水) ～ 8 月 3 日(土) ロフォス湘南

主 催：全国社会福祉協議会 参加者：小泉

(7) 令和 6 年度青森県生活支援コーディネーター情報交換会

令和 6 年 8 月 27 日(火) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：山崎・種市・白銀・相内・生活支援コーディネーター10名

(8) 令和 6 年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修【実践編】

令和 6 年 9 月 9 日(月) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：山崎・種市・白銀・相内・生活支援コーディネーター6名

(9) 令和 6 年度 生活福祉資金貸付事業担当者研修会

令和 6 年 9 月 24 日(火) 観光物産館アスパム

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：白銀・佐々木

(10) 令和 6 年度 社会福祉法人会計実務講座【初級コース】

令和 6 年 10 月 16 日(水) ～ 19 日(土) ロフォス湘南

主 催：全国社会福祉協議会

参加者：小泉

(11) 令和 6 年度 相談技法研修会

令和 6 年 11 月 5 日(火) ホテル青森

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：小泉・白銀・久保田

(12) 令和 6 年度 第 2 回基幹的社会福祉協議会連絡会議

令和 6 年 11 月 8 日(金) 県民福祉プラザ

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：種市・相内

(13) 令和 6 年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修【展開編】

令和 6 年 11 月 13 日(水) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：山崎・渡辺・種市・白銀・相内・生活支援コーディネーター7名

介護福祉課1名

(14) 令和 6 年度 防災ボランティアシンポジウム

令和 6 年 11 月 14 日(木) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・種市・小泉・久保田

(15) 令和 6 年度 青森県防災（災害）ボランティアコーディネーター連携研修会

令和 6 年 11 月 15 日(金) 青森県総合社会教育センター

主 催：青森県・青森県社会福祉協議会

参加者：種市・小泉・久保田

(16) 令和 6 年度 「地域の集いの場 “知ってちょーだい” 交流会」北圏域

令和 6 年 11 月 22 日(金) 十和田市民交流プラザトワーレ

主 催：十和田市社会福祉協議会

参加者：渡辺・白銀

(17) コミュニティーソーシャルワーカー養成研修【基礎編】

令和 6 年 12 月 6 日(金) 県民福祉プラザ

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：白銀

(18) 令和 6 年度 地域のお宝発表会

～地域で活躍するコーディネーターは「みんな宝」～

令和 6 年 12 月 13 日(金) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：白銀・生活支援コーディネーター12名

(19) 令和 6 年度 社協運営強化研修

令和 7 年 2 月 6 日(木) ウェディングプラザアラスカ

7 日(金) 観光物産館アスパム

主 催：青森県市町村社会福祉協議会連絡会 参加者：渡辺

(20) 令和 6 年度 福祉教育フォーラム

令和 7 年 2 月 14 日(金) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：渡辺・白銀

(21) 令和 6 年度 社協中堅職員研修会

～伝わるプレゼンテーションのコツを学ぼう～

令和 7 年 2 月 17 日(月) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：白銀

(22) 実習指導者情報交換会

令和 7 年 2 月 18 日(火) オンライン参加

主 催：青森県立保健大学 参加者：渡辺

(23) 令和 6 年度 児童館・放課後児童クラブ・行政担当者向け研修会

～全国子どもの健全育成養成セミナー～

令和 7 年 2 月 21 日(金) オンライン参加

主 催：子ども家庭庁・児童健全育成推進財団

参加者：法量・田中・児童館館長 5 名

(24) 令和 6 年度 第 3 回基幹的社協等連絡会議

令和 7 年 3 月 4 日(火) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：種市・相内

(25) 令和 6 年度 成年後見事業研修会

令和 7 年 3 月 4 日(火) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・種市・相内

7 苦情解決に関する事項

第三者委員を再任 4 名、新任 1 名の計 5 名を委嘱し、苦情窓口を設置すると共に委員による社協施設訪問活動を実施し、利用者本位のサービス提供に努めた。

Ⅲ 令和 6 年 度 年 間 行 事 一 覧 表

(主催及び関連行事別)

全国・東北・県関係			
月	日	会 議 ・ 研 修 ・ 行 事 名	場 所
5	15	上十三社会福祉協議会職員連絡会 令和 6 年度第 1 回役員会	六戸町老人福祉センター
	17	令和 6 年度 福祉安心電話サービス事業担当者会議	県 民 福 祉 プ ラ ザ
	31	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 令和 6 年度 総会及び社協トップセミナー	ウェディングプラザアラスカ
6	7	社会福祉法人運営の基本対策セミナー	オ ン ラ イ ン
	12	令和 6 年度 青森県社会福祉協議会 第 1 回理事会	ホ テ ル 青 森
7	1	第 73 回青森県社会福祉大会 第 1 回実行委員会	ホ テ ル 青 森
	19	令和 6 年度 上十三社会福祉協議会職員連絡会総会	十和田市民交流プラザトワーレ
	29	第 73 回青森県社会福祉大会 第 2 回実行委員会	ホ テ ル 青 森
	29	第 73 回青森県社会福祉大会 表彰審査委員会	ホ テ ル 青 森
10	23	第 73 回青森県社会福祉大会	リンクステーションホール青森
11	5	令和 6 年度 相談技法研修会	ホ テ ル 青 森
	11	令和 6 年度 青森県市町村社協連絡会 市部会・地域福祉部会・介護保険部会合同部会	県観光物産アスパム
12	5	令和 6 年度青 森県社会福祉協議会 第 2 回理事会	ホ テ ル 青 森
	6	コミュニティソーシャルワーカー養成研修 基礎編	県 民 福 祉 プ ラ ザ
	13	令和 6 年度 上十三社会福祉協議会職員連絡会ブロック研修会	市総合社会福祉センター
2	6～7	青森県市町村社会福祉協議会連絡会令和 6 年度社協運営強化研修	ウェディングプラザアラスカ
	17	令和 6 年度 社協中堅職員研修会	オ ン ラ イ ン
3	6	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 第 2 回地域福祉部会	オ ン ラ イ ン
	7	令和 7 年度 青森県社会福祉協議会助成事業説明会	オ ン ラ イ ン
	10	令和 6 年度 青森県社会福祉協議会 第 3 回理事会	ホ テ ル 青 森

市社協事務局関係			
4	1	令和 6 年度 三沢市社会福祉協議会 辞令交付式	市総合社会福祉センター
	5	サロンかだれ家（毎月第 1・3 金曜日）	いきいきデイセンター

4/9～3/11		法律相談(毎月第2火曜日)	三沢市社会福祉協議会
4	16	つばさ懇談会	市総合社会福祉センター
	24	令和6年度 三沢市地域ケア会議(毎月第3水曜日)	市総合社会福祉センター
	25	定額減税説明会	国際交流教育センター
5/22～23		令和5年度法人会計決算監査	市総合社会福祉センター
	25	三沢子ども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
6	11	令和6年度 三沢市社会福祉協議会 第1回理事会	市総合社会福祉センター
	25	令和6年度 三沢市社会福祉協議会 第1回定時評議員会	市総合社会福祉センター
7	3	令和6年度 三沢市総合防災訓練説明会	国際交流教育センター
	27	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
7/31～8/3		令和6年度社会福祉法人会計実務講座 入門コース	ロフオス湘南
8	5	第19回社協まつり 職員全体会議	三沢市社会福祉協議会
	9	第19回社協まつり 参加団体説明会	市総合社会福祉センター
	27	令和6年度 第1回愛の輪基金運営委員会	市総合社会福祉センター
9	29	第19回社協まつり	市総合社会福祉センター
10/16～19		令和6年度 社会福祉法人会計実務講座 初級コース	ロフオス湘南
10	18	令和6年度 第1回地域福祉部会	市総合社会福祉センター
	19	令和6年度 三沢市総合防災訓練	国際交流スポーツセンター
	22	令和6年度 第1回表彰審査委員会	市総合社会福祉センター
	26	三沢市社会福祉協議会 職員採用試験	市総合社会福祉センター
11	12	令和6年度 社協会員加入促進事業・年末年始町内会支援事業説明会	市総合社会福祉センター
	19	第37回三沢市民福祉大会	三沢市公会堂
	25	三沢市社会福祉協議会 職員採用試験	市総合社会福祉センター
	25	つばさ懇談会	市総合社会福祉センター
	27	令和6年度 釜石地区広域社協連絡協議会役員研修会(視察受入)	市総合社会福祉センター
	30	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
2	1	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
	14	三沢市社会福祉協議会役職員研修会	グランヒルつつたや
	21	令和6年度 児童館・放課後児童クラブ・行政担当者向け研修会	オンライン
3	7	令和6年度 三沢市社会福祉協議会 第2回理事会	市総合社会福祉センター
	25	令和6年度 三沢市社会福祉協議会 第2回評議員会	市総合社会福祉センター
	29	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター

地域きずな支え合い生活支援体制整備事業			
4	12	第1回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
5	10	第2回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
6	14	第3回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
7	12	第4回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	12	令和6年度 三沢市地域ケア会議（在介部会）	市総合社会福祉センター
	26	令和6年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】	オンライン
8	9	第5回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	27	令和6年度 生活支援コーディネーター情報交換会	市総合社会福祉センター
9	9	令和6年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修【実践編】	オンライン
	13	第6回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
10	11	第7回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	29	地域きずな座談会（本岡三沢、岡三沢四五丁目、岡三沢六丁目、岡三沢八丁目、岡三沢七丁目）	本岡三沢社会福祉センター
	29	地域きずな座談会（桜町一丁目、桜町二丁目、桜町三丁目）	桜町地区集会施設
	29	地域きずな座談会（淋代、細谷、六川目、塩釜）	淋代地区集会施設
	30	地域きずな座談会（美野原一丁目、美野原二丁目、美野原三丁目）	美野原地区集会施設
	31	地域きずな座談会（薬師町一丁目、薬師町二丁目）	薬師地区集会施設
	31	地域きずな座談会（根井、新森）	根井地区集会施設
	31	地域きずな座談会（谷地頭、富崎、八幡、越下）	越下地区集会施設
11	1	地域きずな座談会（本町四丁目、千代田町、新町一丁目、新町二三四丁目）	新町地区集会施設
	1	第8回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	7	令和6年度 六戸町生活支援パートナー養成講座（講師依頼）	六戸町老人福祉センター
	13	令和6年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修【展開編】	オンライン
	22	「地域の集い場“知ってちょーだい”交流会」北圏域	十和田市民交流プラザトワーレ
12	13	令和6年度 青森県社会福祉協議会「地域のお宝発表会」	オンライン
1	10	第9回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
2	14	第10回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
3	14	第11回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	7	令和6年度 三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
	19	住民参加による有償型生活支援サービス 「いきいき生活サポート事業」いきいきサポーター養成講座	市総合社会福祉センター

福祉教育関係			
6	20	三沢市立上久保小学校 高齢者疑似体験学習	市立上久保小学校
	24	三沢市立上久保小学校 車椅子体験学習	市立上久保小学校
	27	三沢市立木崎野小学校 車椅子体験学習	市立木崎野小学校
7	5	三沢市立木崎野小学校 高齢者疑似体験学習	市立木崎野小学校
9	19	三沢市立岡三沢小学校 車椅子体験学習	市立岡三沢小学校
10	10	三沢市立古間木小学校 高齢者疑似体験学習 車椅子体験学習	市立古間木小学校
2	4	三沢市立岡三沢小学校 高齢者疑似体験学習	市立岡三沢小学校
	14	令和6年度 福祉教育フォーラム	オンライン
	18	令和6年度 実習指導者等情報交換会	オンライン

生活福祉資金貸付事業関係			
6	26	令和6年度 三沢地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	三沢公共職業安定所
8	9	生活福祉資金 市区町村社協連携システム導入説明会	オンライン
9	24	令和6年度 生活福祉資金貸付事業担当者研修会	県観光物産館アスパム

日常生活自立支援事業関係			
5	24	令和6年度 第1回基幹的社協等連絡会議	県民福祉プラザ
6	28	令和6年度 日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	六戸町社会福祉協議会
7	16	令和6年度 日常生活自立支援事業専門員・生活支援員研修会	アピオ青森
	25	令和6年度 日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	横浜町社会福祉協議会
	25	令和6年度 日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	六ヶ所村社会福祉協議会
9	10	令和6年度日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	三沢市社会福祉協議会
11	8	令和6年度第2回基幹的社協等連絡会議	アピオ青森
1	29	日常生活自立支援事業 関係機関連絡会議	オンライン
3	4	令和6年度 成年後見事業研修会	オンライン
	4	令和6年度第3回基幹的社協等連絡会議	オンライン

ボランティア関係			
4	6	令和6年度 ボラ連クリーン作戦Ⅰ	上久保小学校周辺
5	17	令和5年度 三沢市ボランティア連絡協議会決算監査	三沢市社会福祉協議会
6	3	三沢市ボランティア連絡協議会 令和6年度 第1回理事会	市総合社会福祉センター
	12	令和6年度 ボランティア推進校 第1回連絡会議	市総合社会福祉センター
7	17	令和6年度 ボランティア・市民活動実践セミナー	市総合社会福祉センター
	23	令和6年度 三沢市ボランティア連絡協議会 総会及び研修会	市総合社会福祉センター
9	7	令和6年度 ボラ連クリーン大作戦Ⅱ	中央公園付近
11	14	令和6年度 防災ボランティアシンポジウム	オンライン
	15	令和6年度 青森県防災(災害)ボランティアコーディネーター 連携研修会	県総合社会教育センター
1	28	ボランティア市民活動ネットワークあおもりリモート会議	オンライン
3	6	令和6年度 ボランティア推進校 第2回連絡会議	市総合社会福祉センター

老人福祉関係			
5	27	令和6年度 三沢市老連通常総会及び懇親会	きざん三沢
10	11	第41回三沢市老連芸能発表会	三沢市公会堂
11	15	三沢市老人クラブ連合会第30回交通安全・防犯大会	三沢市公会堂
1	20	三沢市老人クラブ連合会 新年会	きざん三沢

その他の総会等			
4	26	令和6年度 三沢市民生委員児童委員協議会定例総会懇親会	きざん三沢
	30	令和6年度 三沢地区更生保護女性会総会	市総合社会福祉センター
5	21	令和6年度 三沢市防犯協会定期総会懇親会	きざん三沢
	22	三沢市協働のまちづくり市民提案事業審査委員会	三沢市公会堂
	23	青の煌めきあおもり国スポ・障スポ三沢市実行委員会第2回総会	三沢市公会堂
	23	三沢市連合町内会定例総会	きざん三沢
	31	令和6年度 三沢空港利用促進期成会定時総会	ホテルグランヒルつたや
6	17	令和6年度 三沢市赤十字奉仕団定例総会	市総合社会福祉センター
	20	令和6年度 第1回三沢市地域公共交通会議	三沢市役所
	25	青の煌めきあおもり国スポ・障スポ三沢市実行委員会第3回総会	(書面決議)
6	28	三沢市赤十字奉仕団一人暮らし高齢者会食会	大津社会福祉センター
7	9	令和6年度三沢地区暴力追放協議会総会	きざん三沢

	30	令和6年度 第1回三沢市障がい者施策推進審議会	市総合社会福祉センター
8	16	令和6年度 第2回三沢市地域公共交通会議	(書 面 決 議)
9	14	三沢市敬老会	国際交流教育センター
	20	令和6年度 第3回三沢市地域公共交通会議	三 沢 市 役 所
10	3	第29回ミス・ビードルゴルフコンペにおけるチャリティー寄付 贈呈セレモニー	ホテルグランヒルつたや
	17	国際ソロプチミスト三沢 チャリティーボウリング大会における チャリティー寄付贈呈セレモニー	三 沢 ボ ウ ル
11	6	三沢市総合計画審議会 第1回審議会	三 沢 市 役 所
1	5	2025年度 三沢市青年会議所新年祝賀会	き ざ ん 三 沢
	7	令和7年 三沢市新年互礼会	グランヒルつたや
	10	令和7年 三沢市商工会新年会	グランヒルつたや
	11	有限会社加澤商店 新年会	グランヒルつたや
	16	三沢市連合町内会 令和7年新年親睦会	き ざ ん 三 沢
	17	三沢市民生委員児童委員協議会 令和7年新年会	き ざ ん 三 沢
	20	令和6年度 第4回三沢市地域公共交通会議	三 沢 市 役 所
	23	国際ソロプチミスト 2025年新年会	き ざ ん 三 沢
3	21	三沢市協働のまちづくり市民提案事業審査会	三 沢 市 役 所

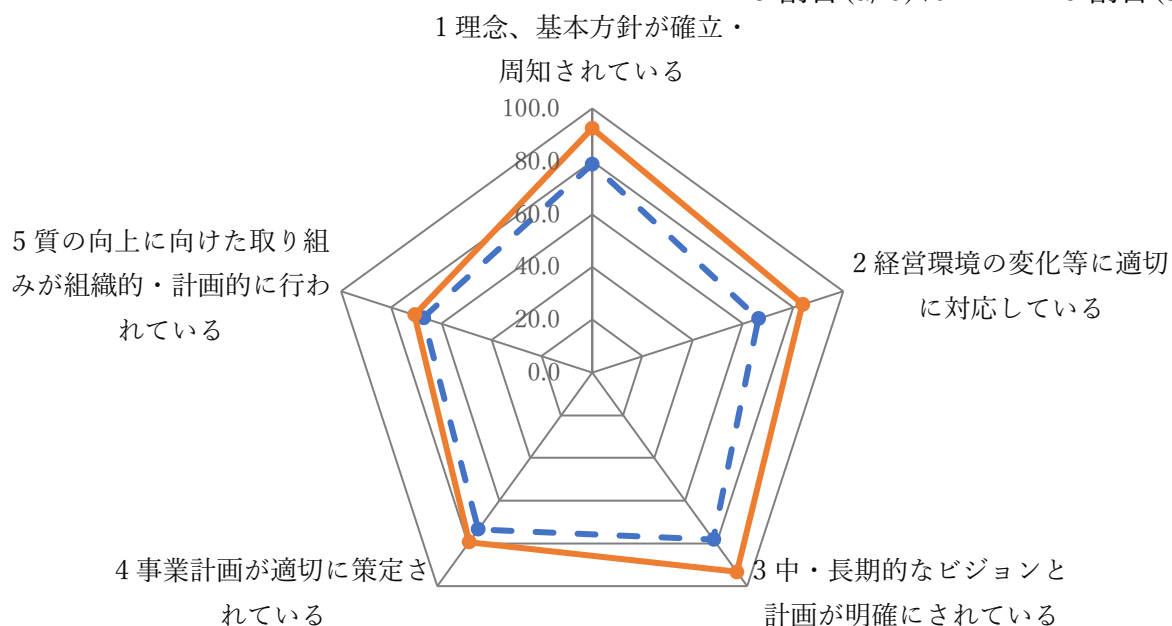
Ⅳ 法人自己評価

○事業職員（つばさ・児童館児童センター・デイセンター） ■評価者数 40 名

評価対象	評価分類	評価項目	細目数
Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織 (評価項目毎 チャート 1)	1 理念・基本方針	1 理念、基本方針が確立・周知されている。	1
	2 経営状況の把握	2 経営環境の変化等に適切に対応している。	1
	3 事業計画の策定	3 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	2
		4 事業計画が適切に策定されている。	2
	4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	5 質の向上に向けた取り組みが組織的・計画的に行われている。	2
Ⅱ 組織の運営管理 (評価項目毎 チャート 2)	5 事務局等の責任とリーダーシップ	1 事務局長等の責任が明確にされている。	2
		2 管理者のリーダーシップが発揮されている。	2
	6 福祉人材の確保・養成	3 福祉人事の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	1
		4 職員の就業状況に配慮がなされている。	1
		5 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	1
		6 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	1
	7 運営の透明性の確保	7 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	1
	8 地域との交流、地域貢献	8 地域との関係が適切に確保されている。	2
		9 関係機関との連携が確保されている。	1
		10 地域の福祉向上のための取組を行っている。	3
Ⅲ 適切な福祉サービス (評価項目毎 チャート 3)	9 利用者本位の福祉サービス	1 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	2
		2 福祉サービスの提供に関する説明と同意が適切に行われている。	3
		3 利用者満足の向上に努めている。	1
		4 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	3
		5 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。	3
	10 福祉サービスの質の確保	6 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	2
		7 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	2
		8 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。	2

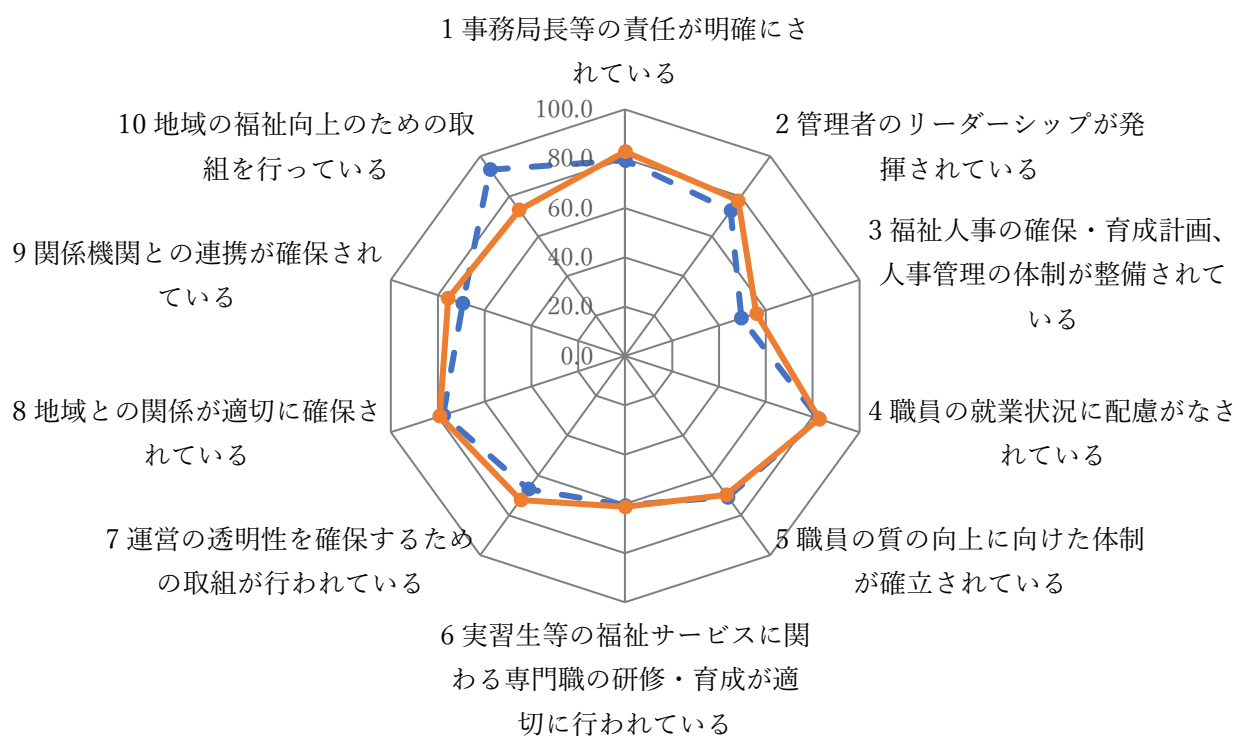
I 福祉サービスの基本方針と組織について

— R5 割合(a/b)% — R6 割合(a/b)%

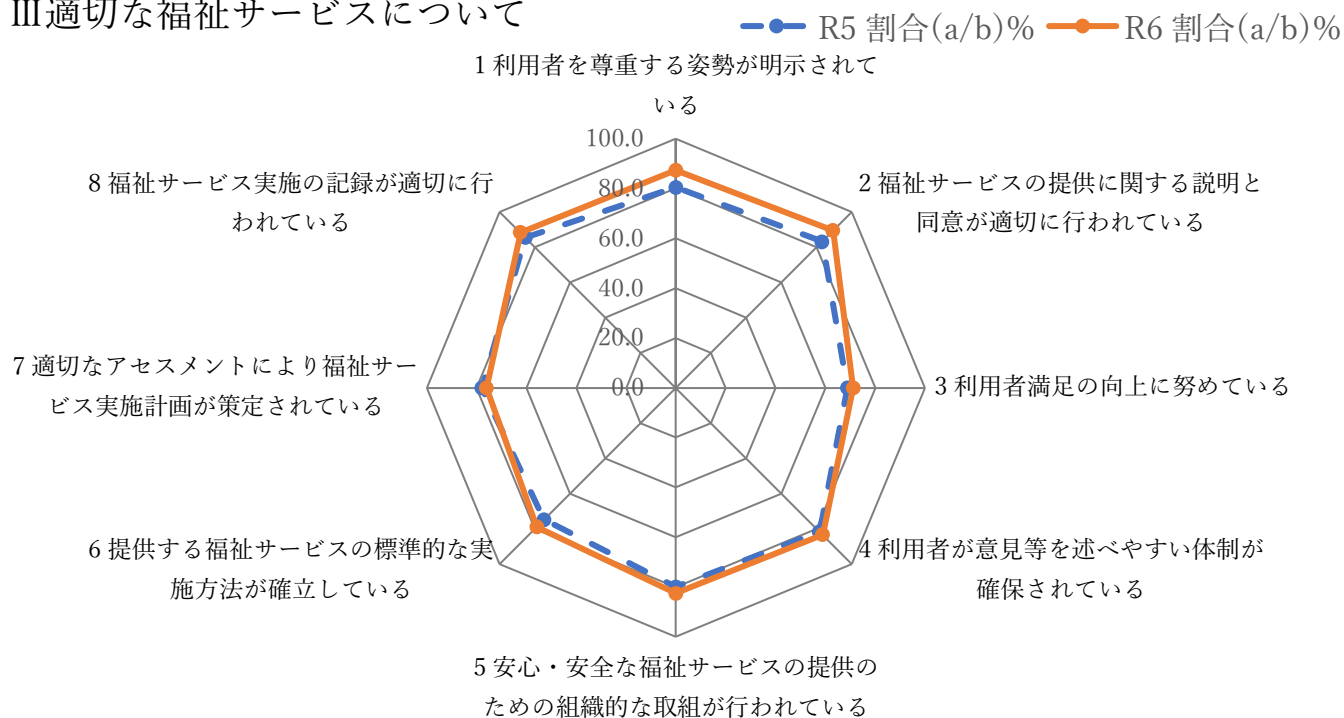


II 組織の運営管理について

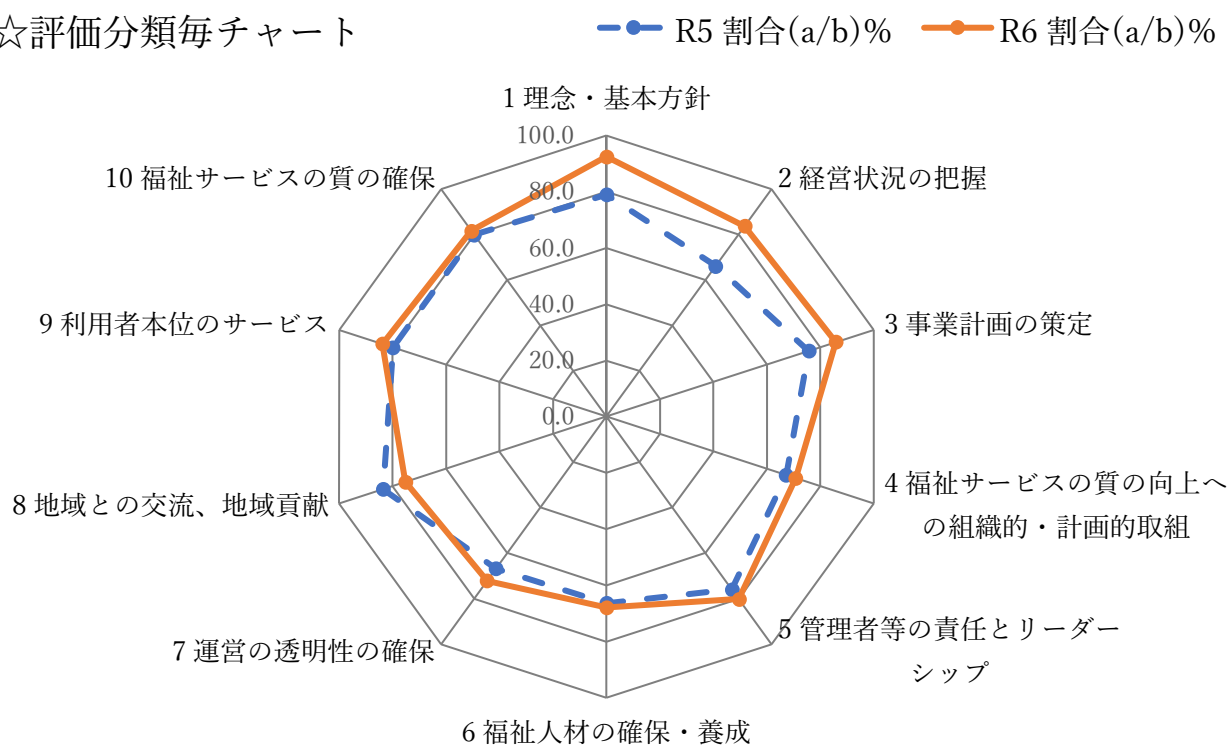
— R5 割合(a/b)% — R6 割合(a/b)%



Ⅲ適切な福祉サービスについて



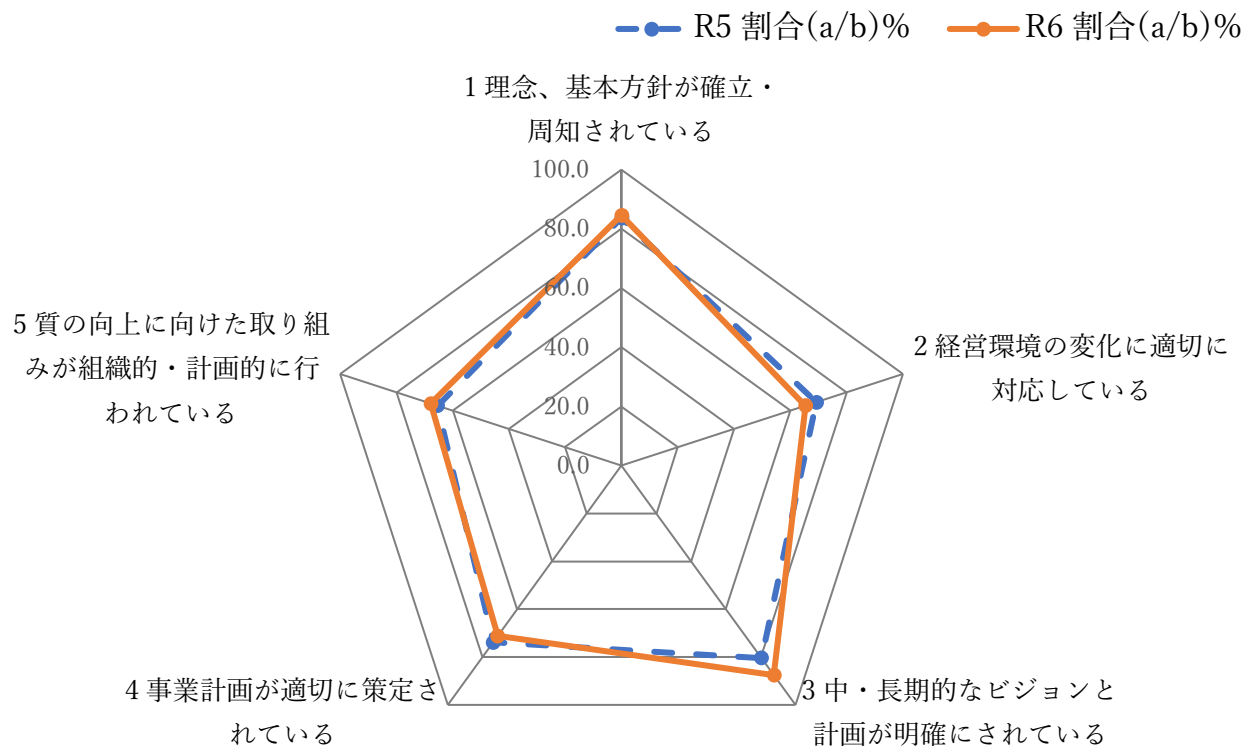
☆評価分類毎チャート



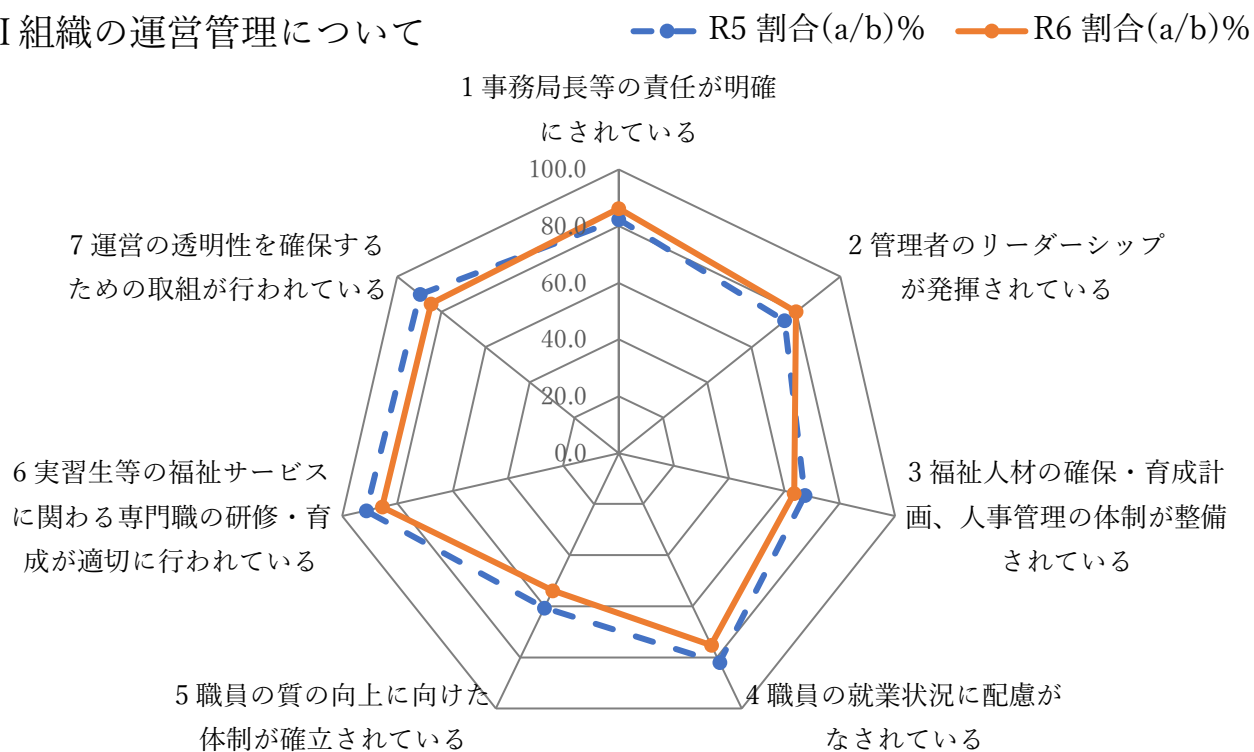
○事務局 ■評価者数 13 名

評価対象	評価分類	評価項目	細目数
Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織 (評価項目毎チャート 1)	1 理念・基本方針	1 理念、基本方針が確立・周知されている。	1
	2 経営状況の把握	2 経営環境の変化等に適切に対応している。	1
	3 事業計画の策定	3 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	2
		4 事業計画が適切に策定されている。	2
	4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	5 質の向上に向けた取り組みが組織的・計画的に行われている。	2
Ⅱ 組織の運営管理 (評価項目毎チャート 2)	5 事務局等の責任とリーダーシップ	1 事務局長等の責任が明確にされている。	2
		2 管理者のリーダーシップが発揮されている。	2
	6 福祉人材の確保・養成	3 福祉人事の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	1
		4 職員の就業状況に配慮がなされている。	1
		5 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	1
		6 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	1
	7 運営の透明性の確保	7 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	1
A 社協の事業活動の推進 (評価項目毎チャート 3)	8 社協の事業活動の推進	1 小地域福祉活動の推進	2
		2 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。	2
		3 ソーシャルアクションの実施。	1
		4 地域福祉活動計画が適切に策定されている。	1
		5 虐待への対応体制が整えられている。	1
	9 地域の福祉力の向上に向けた取り組み	6 ボランティア活動推進に向けた仕組みの確立。	2
		7 地域ぐるみの福祉教育の推進。	1
		8 災害時における福祉救援・災害ボランティア活動。	1
	10 総合的な生活支援活動の推進	9 総合的な生活支援活動の推進	3
	11 広報活動	10 社協の広報活動を積極的に行っている。	1
	12 社協の運営基盤の確立	11 社協の運営基盤の確立に向けて具体的に取り組んでいる。	1

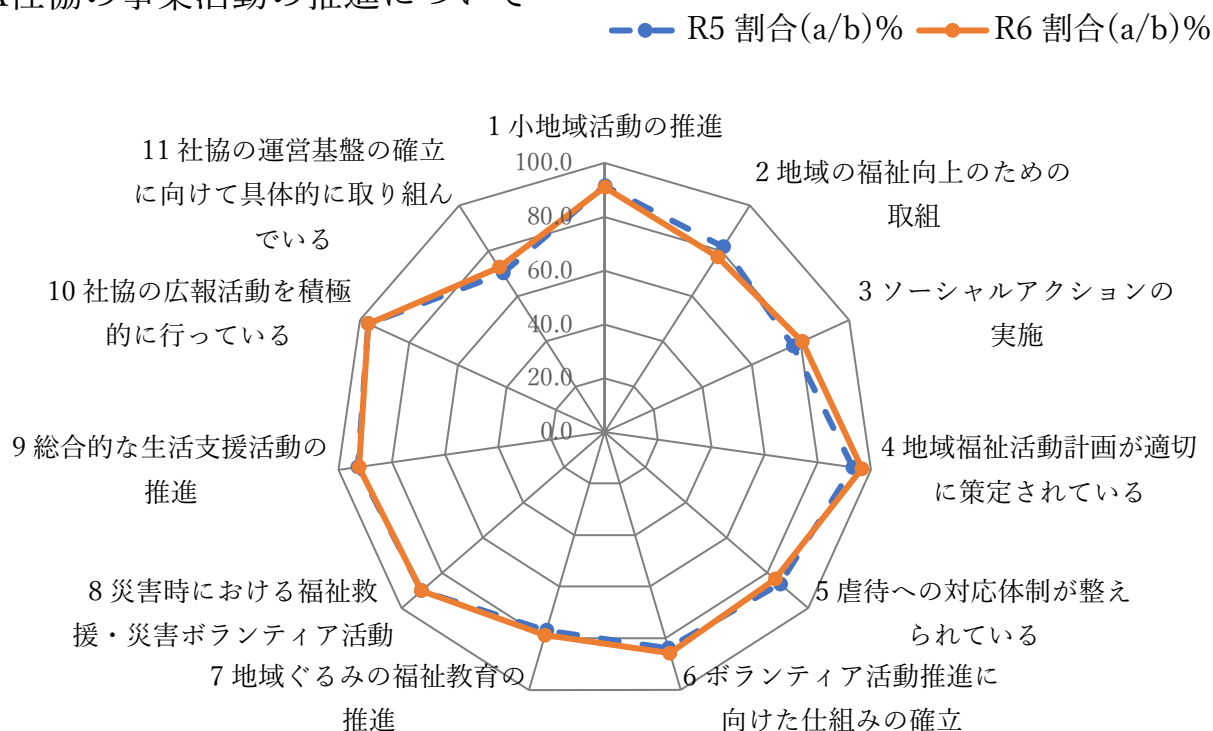
I 福祉サービスの基本方針と組織について



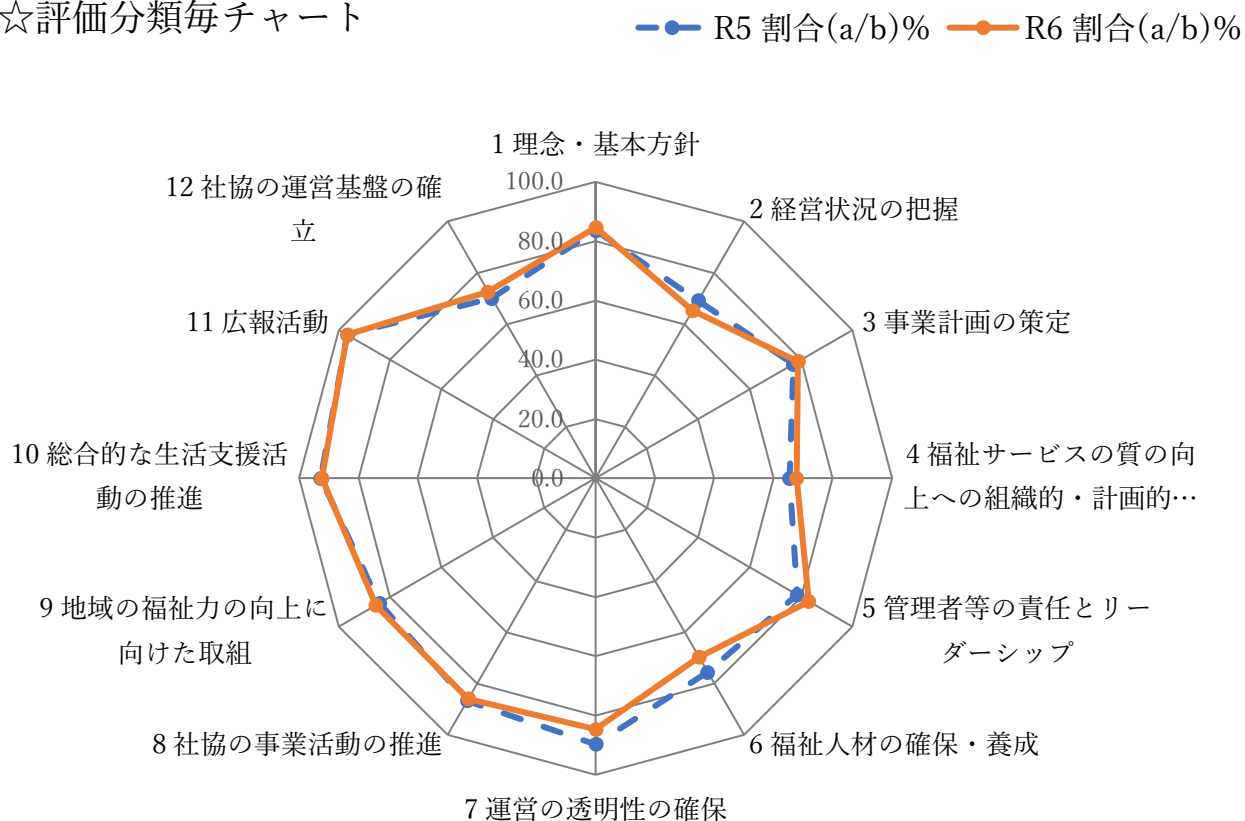
II 組織の運営管理について



A社協の事業活動の推進について



☆評価分類毎チャート





～ 社会福祉協議会のシンボルマーク ～

社会福祉及び社協の「社」を図案化し、「手を取り合って、
明るい、幸せな社会を建設する姿」を表現しています。

（昭和47年6月 全国社会福祉協議会 制定）